

令和 6 年度

教 育 要 覧



令和 6 年 7 月 発行

中野市教育委員会

目 次

	ページ
1 中野市の概要-----	1
2 教育委員会-----	5
3 学校教育-----	22
4 学校給食-----	33
5 生涯学習-----	36
6 公民館-----	58
7 図書館-----	66
8 博物館-----	70

1 中野市の概要

市 章



中野の「中」と「の」を組み合わせて、
周囲の山々を図案化したものです。
(平成17年4月1日制定)

中野市プロフィール

平成17年4月1日に中野市と豊田村が合併して誕生した新「中野市」は、長野県の北東部に位置し、県都長野市からは鉄道で約30分から40分で結ばれています。北は飯山市、木島平村、東は山ノ内町、南は長野市、小布施町、高山村、西は飯綱町に接しています。また、北西に斑尾山(1,381.8m)、北東に高社山(1,351.5m)など象徴的な山々を背景として、千曲川がつくる河岸段丘や夜間瀬川が形成した扇状地に集落が広がっています。

面積は、東西約11km、南北約16kmで、合計面積は112.18km²となっています。気温は年間差が大きく、夏季は30℃以上、冬季は-10℃以下となる内陸性気候ですが、北部の雪の多いところでは積雪量2mを超し日本海側の気候の特色を示しています。

産業は農業が盛んで、リンゴやブドウの栽培では全国でも有数の品質と生産量を誇っています。早くからエノキ茸の栽培に取り組み、キノコや果樹、野菜、花きの施設栽培の先進地としても知られています。

■ 中野市の位置

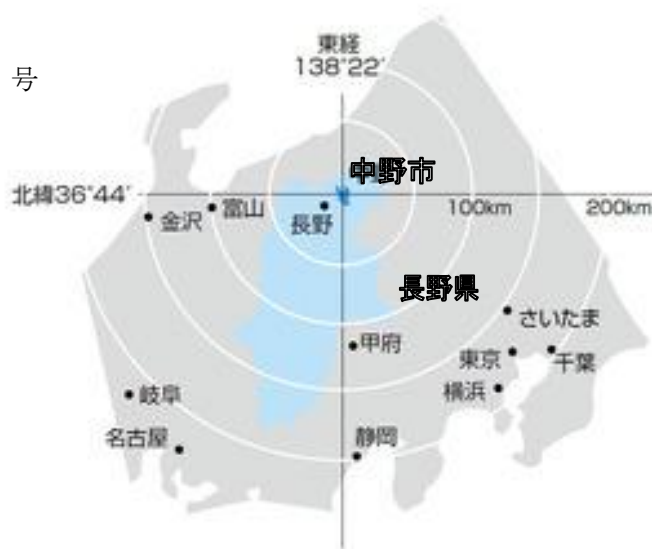
(中野市役所の位置)

長野県中野市三好町一丁目3番19号

東経／138°22′

北緯／36°44′

標高／366.84m



音楽が結ぶ姉妹都市

中野市は、作曲家中山晋平の誕生地であることから、音楽を通じ日本の代表的歌曲「荒城の月」の作曲者瀧廉太郎を生んだ大分県竹田市と、同曲作詞者土井晩翠を生んだ宮城県仙台市と昭和42年に音楽姉妹都市提携を結びました。さらに昭和55年、晋平とのコンビでおなじみの野口雨情の生まれた茨城県北茨城市とも姉妹都市提携をしています。これら3市とも音楽が結んだ姉妹都市として、記念行事の表敬訪問などを通じ友好を深めています。



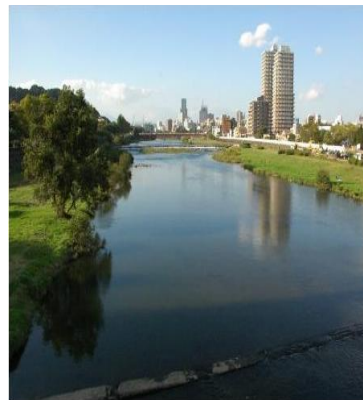
岡城桜まつり

・大分県 竹田市

竹田市は、九州の噴火山阿蘇山の外輪山に端を発する稲葉川、白滝川の清流をのぞむ大分県の中央部竹田盆地にあります。瀧廉太郎作曲「荒城の月」ゆかりの岡城址を擁し、山と水に恵まれた風光明媚なところで、江戸中期南画界の鬼才田能村竹田が生まれています。

明治以降、作曲家瀧廉太郎や彫刻家朝倉文夫など日本の代表的芸術家が育ちました。

(音楽姉妹都市／昭和42年1月18日提携)



広瀬川

・宮城県 仙台市

「杜の都」ともよばれている仙台市は美しい自然と古い歴史をもったまちです。昔の「千代」を伊達政宗が城を移した時に「仙台」と改めました。開府以来、62万石の城下町として栄え、今では東北随一の近代都市（平成元年4月1日政令指定都市）です。仙台城跡には、仙台の生んだ情熱の詩人土井晩翠の像と「荒城の月」詩碑がひっそりとたつ文化の香り高い都市です。

(音楽姉妹都市／昭和42年1月18日提携)



野口雨情記念館

・茨城県 北茨城市

平潟と大津の二大港をもつ近海・遠洋漁業の町として有名です。

漂泊の詩人野口雨情はこの地の生まれで、晋平とコンビを組み「船頭小唄」をはじめ 200曲ものうたを生み出しています。「中野小唄」の作詞の時には晋平とともに中野を訪れ、苦心の結果「信州広くも中野がなけりや……」の新民謡が生まれました。天妃山には雨情自筆の歌碑があります。

(姉妹都市／昭和55年5月29日提携)

友好都市

静岡県磐田市

静岡県磐田郡豊田町は平成17年4月1日に磐田市ほか3町村と合併し新「磐田市」となりました。

旧豊田村と旧豊田町は、同じ「豊田」を名称とする縁で交流が始まりました。平坦で都市型の豊田町と起伏に富み中山間地の豊田村。こうした自然環境や風土が違う町村同士の交流は、両住民のためにも次代を担う子どもたちの将来のためにも意義のあることだという考えの下、平成15年に熊野^{ゆや}伝統芸能館の能舞台で友好都市提携の調印を行いました。

文化祭等では両町村の特産品販売や作品の展示、子どもたちの交流、りんご狩り交流などを行ってきました。

両町村ともに合併し新市になりましたが、今後も一層の交流促進を図っていきます。



調印が行われた熊野記念公園内の能舞台

磐田市は日本のほぼ中央、静岡県西部の天竜川東岸に広がる地域であり、遠州灘に面しています。

奈良時代には、遠江国分寺と遠江国府が置かれ、古墳時代の約500基以上の古墳が現存するなど、歴史が語りつがれている“まち”です。江戸時代には、東海道53次見付宿として繁栄するなど、東西交通の要所として発展してきました。

近年では、地場産業である繊維産業に加え、金属、自動車、楽器などの工業都市として、磐田市全体の製造品出荷額等は県下トップクラス、農業産出額も県内屈指で農・水産物として温室メロンや茶、白ねぎ、海老芋、中国野菜、シラスなどが有名です。都市部と農村部が均衡ある発展を遂げている地域です。

(友好都市／平成15年5月3日提携)

2 教育委員会

中野市の教育施策

本市において、平成 27 年度（2015 年度）に策定した「中野市教育大綱」が令和 3 年度（2021 年度）をもって計画期間を終了しました。

今後も切れ目のない取組みを進めるため、第 2 次中野市総合計画・後期基本計画との整合性を図り、新たな計画を策定することとしました。

第 2 次中野市教育大綱

〈 令和 4 年度（2022 年度）～ 令和 7 年度（2025 年度）〉

1 基本理念

ふるさとへの愛着と豊かな社会性を身に付ける教育の推進

2 目指す子どもの姿

『ひと・もの・ことと関わりながら
学び合い、支え合い、未来を切り拓くたくましい子ども』

3 5つの柱と施策

（1）「信州なかの」ふるさと学習の推進

これまでの中野市教育大綱の大きな柱として進めてきた「信州なかの」ふるさと学習の推進について、ふるさとへの誇りと愛着がもてるよう、「信州なかの」の歴史や特性、先人の偉業及び自然や文化芸術の素晴らしさを学ぶ、ふるさと学習を引き続き進めます。

また、地域の農業者などと連携し、農業体験や地域の食材を使った食育など、特色ある教育を進めるとともに、長年にわたり継承されてきた、有形・無形文化財等の保存・活用・継承を図り、中野市の歴史を学習する場を充実させます。

(2) 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり

未来の社会をたくましく生きていくことができる「豊かな心」、「健やかな体」、「確かな学力」を育むバランスがとれた教育を推進することや、家庭・地域・学校が連携し、まち全体で協力して子どもを育てていく取組が求められています。

家庭・地域・学校がともに手を携え、子どもの成長を支えることで、子育て家庭や周囲の人々もいきいきと暮らせるまちづくりを進めます。

学校教育では、子どもたちが『ひと・もの・こと』と関わりながら意欲を持って学び、ふるさとへの愛着と豊かな社会性を身に付け、心身ともに健やかに成長できる教育を充実していきます。

子どもの育ちを支援するため、図書館では、乳幼児期の読書習慣の定着を促進し、本に親しむ環境づくりを図るブックスタート事業を実施します

(3) 小中学校教育の充実

豊かな心、健やかな体、確かな学力を向上させるため、きめ細やかな教育を推進し、全ての子どもが、安心して学べる教育環境づくりを進めるとともに、地域に根ざし、地域の特色を生かした活力ある学校づくりを進めます。

コロナ禍における変化の激しい時代にあっては、想定外の事態に遭遇した場合でも、自ら考え、判断し、試行錯誤や創意工夫できる資質・能力が求められます。また、社会のあり方もリアルを前提としたものから、デジタルを前提としたものへと急速に変化しており、時代に対応した魅力ある学校教育の推進、安心して学べる教育環境の充実を図ります。

なお、地域と連携した教育活動、特に部活動の地域移行に向けた体制の構築を早急に進めるとともに、地域と連携した子どもの育ちを巡る環境の充実を図ります。

（４）社会教育・生涯学習の充実

ふるさとを学び育つ文化のまちづくりに向け、リカレント教育※といった生涯を通じた学びの場の提供や伝統文化の継承、文化とスポーツの振興など、人生を豊かにする多様な活動の推進に取り組んでいく必要があります。

学校教育と社会教育の連携を図りながら、市民一人ひとりが自由に学び楽しむ環境づくりを総合的に推進します。

ライフスタイル・価値観等も多様化する中、誰もが自ら学び、生きがいのある暮らしを送ることができるよう、新たな社会教育・生涯学習の推進体制を構築するとともに、様々な生涯学習施設を活用しながら、市民ニーズに沿った学びの機会を提供します。

特に、社会教育・生涯学習推進体制を充実させるとともに、中野まなびい塾の開催、公民館活動や図書館サービス、博物館事業の充実を図ります。

また、スポーツ教室・スポーツ大会を開催し、スポーツ人口を拡大し、多くの市民が気軽にスポーツを楽しめる環境の充実を図ります。

（※）リカレント教育

学校教育からいったん離れて社会に出た後も、それぞれの人の必要なタイミングで再教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと。

（５）文化財の保護と活用

貴重な文化・歴史的遺産の保護・保存に努めるとともに、その活用や啓発に取り組んでいく必要があります。

また、貴重な文化・歴史的遺産の意義や重要性の啓発に努め、その活用を進めます。

先人が築き、守り、伝えてきた本市独自の歴史・文化を後世につないでいくため、文化財の基礎調査を進め、貴重な歴史・文化的遺産の保存・活用を推進します。

文化財の基礎調査や指定、文化財の情報発信を積極的に進めます。

教 育 委 員 会

R6. 5. 11 現在

－ 教育長 －

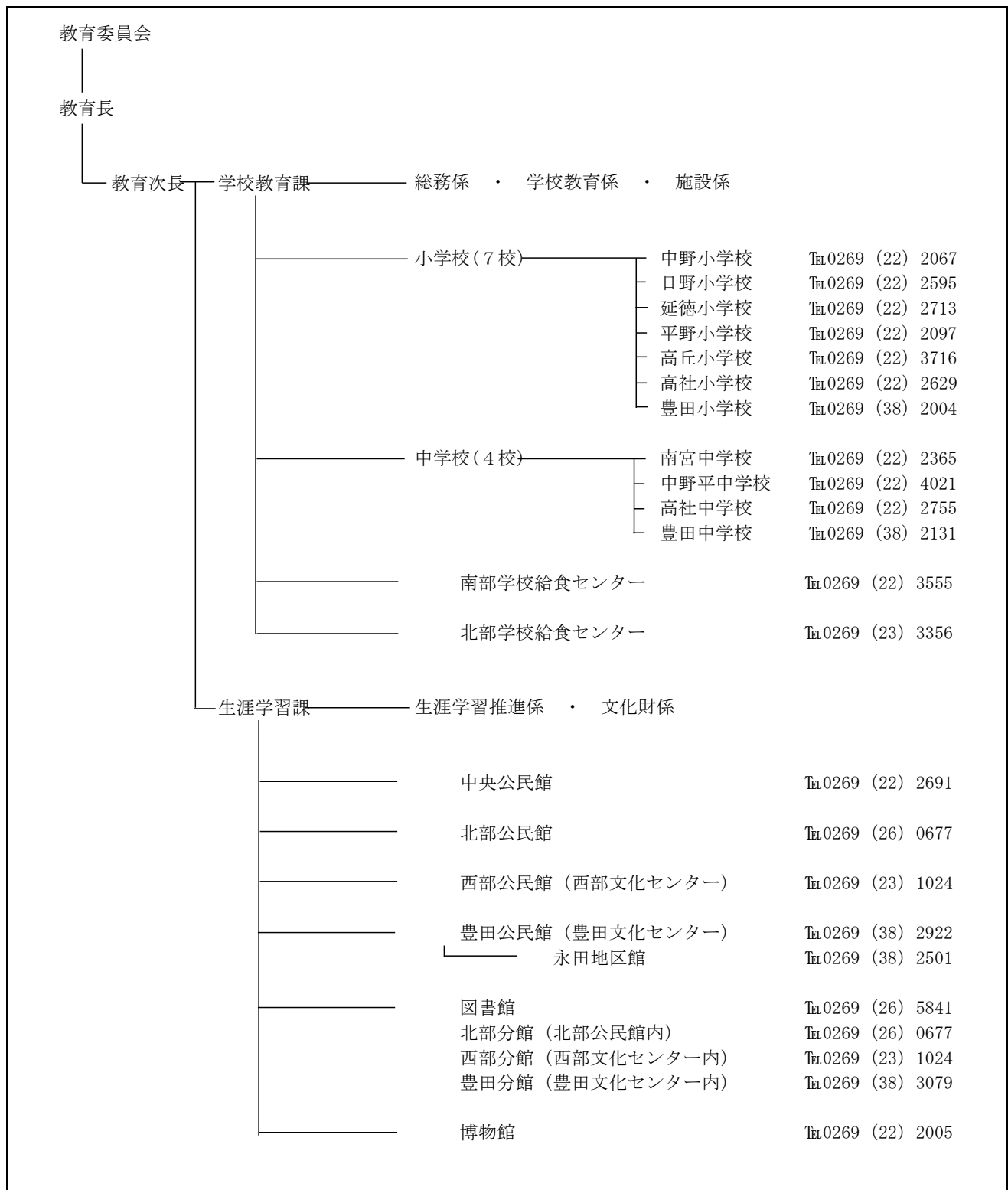
氏 名	役職名	任 期	就任年月日
柴本 豊	教 育 長	R5. 5. 11 ～ R8. 5. 10	R5. 5. 11

－ 教育委員 －

氏 名	役職名	任 期	委員就任年月日
小野 良一	教育長 職務代理者	R3. 5. 11 ～ R7. 5. 10	H29. 5. 11
武田 美穂	委 員	R4. 5. 11 ～ R8. 5. 10	R3. 4. 1
齋藤 文子	委 員	R5. 6. 24 ～ R9. 6. 23	R5. 6. 24
山本 浩二	委 員	R6. 5. 11 ～ R10. 5. 10	R6. 5. 11

—教育委員会組織図— (R6. 4. 1現在)

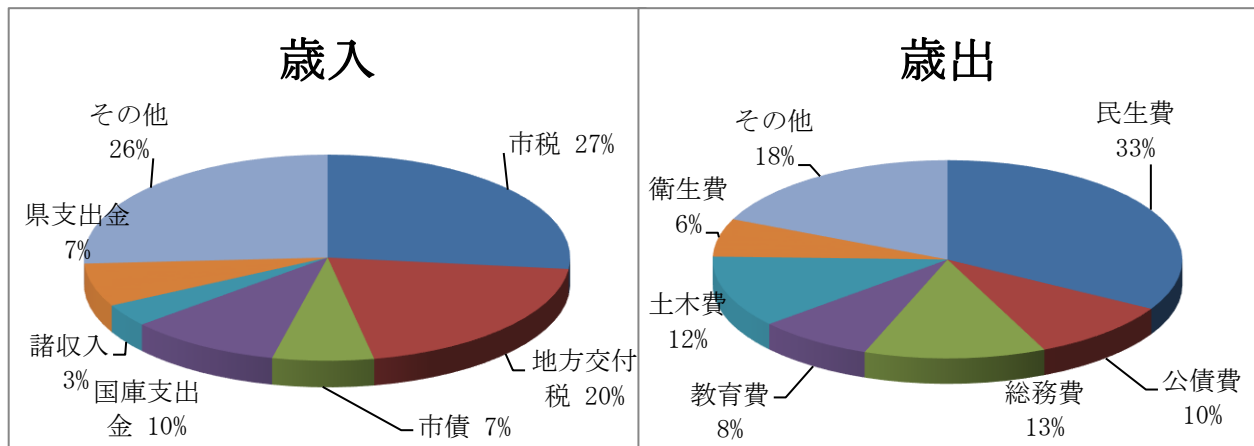
(事務局 TEL0269 (22) 2111 (代) 中野市役所本庁舎内)



課・係名等		分 掌 事 務
学校教育課	総務係	・学校教育課の庶務に関する事。 ・教育委員会の会議等に関する事。 ・規則、訓令等の制定改廃に関する事。 ・議会の議決を経るべき議案に関する事。 ・公印の管守に関する事。 ・教育行政の企画及び調整に関する事。 ・文書の収受、配布及び整理に関する事。 ・公告式に関する事。 ・儀式及び表彰に関する事。 ・事務局、学校その他の教育機関の職員(教職員(市町村立学校職員給与負担法(昭和23年法律第135号)第1条に規定する職員をいう。以下同じ。)以下「職員」という。)の任用及び配置に関する事。 ・職員の分限、懲戒、退職及び表彰に関する事。 ・職員の服務及び研修に関する事。 ・特別職(条例及び規則の規定に基づく設置のものを除く。)の任免に関する事。 ・公務災害補償に関する事。 ・教育行政の調査及び相談に関する事。 ・請願及び陳情に関する事。 ・広報及び広聴に関する事。 ・奨学金に関する事。 ・事務局内の他の課の主管に属さないこと。
	学校教育係	・教職員の任用、配置、分限、懲戒、退職及び表彰に関する事。 ・教職員の服務及び研修に関する事。 ・教職員の福利厚生に関する事。 ・通学区域の設定及び変更に関する事。 ・学級編成に関する事。 ・学校運営の指導助言に関する事。 ・教科内容の取扱い指導に関する事。 ・教科書その他の教材の取扱いに関する事。 ・児童及び生徒の就学及び就学相談に関する事。 ・児童及び生徒の保健、安全、厚生及び福利に関する事。 ・学校環境の衛生管理に関する事。 ・学校人権教育の指導に関する事。 ・中野市教育支援委員会に関する事。 ・学校給食センターとの連絡調整に関する事。
	施設係	・工事計画の策定及び教育財産の取得申出に関する事。 ・学校及び学校給食センターの整備に関する事。 ・学校及び教員住宅の管理に関する事。 ・スクールバス運行管理に関する事。

課・係名等		分 掌 事 務
生涯学習課	生涯学習推進係	・生涯学習課の庶務に関する事。 ・生涯学習基本構想に関する事。 ・中野市生涯学習推進会議に関する事。 ・中野市生涯学習推進本部に関する事。 ・生涯学習の企画及び調整に関する事。 ・生涯学習によるまちづくりに関する事。 ・生涯学習情報の収集、提供及び相談に関する事。 ・生涯学習の啓発に関する事。 ・生涯学習指導者の養成及び活用に関する事。 ・生涯学習ボランティアの養成に関する事。 ・社会教育計画の策定に関する事。 ・社会教育委員に関する事。 ・社会教育施設の管理及び整備に関する事。 ・社会教育関係団体の育成及び指導に関する事。 ・関係機関・団体との連絡及び調整に関する事。 ・その他生涯学習の推進に関する事。
	文化財係	・文化財の調査、保護、管理及び活用に関する事。 ・中野市文化財保護審議会に関する事。
公民館		・中野市公民館運営審議会に関する事。 ・公印の管守に関する事。 ・予算及び経理に関する事。 ・施設、備品の維持管理及び利用に関する事。 ・文書の保管処理に関する事。 ・事業の企画実施に関する事。 ・各種学級の開設に関する事。 ・講座、講演会等の開催に関する事。 ・社会教育資料の刊行、利用に関する事。 ・文化及び芸術に関する事。 ・分館事業に関する事。 ・関係役職員の研修に関する事。 ・視聴覚機材の整備、利用に関する事。 ・各種グループ、サークルの育成に関する事。 ・各種団体、機関との連絡提携に関する事。 ・その他の公民館活動の普及浸透に関する事。
図書館		・図書の購入、整理、閲覧、貸出しに関する事。 ・ブックスタート事業、読み聞かせに関する事。 ・中野市立図書館協議会の運営に関する事。
博物館		・郷土の歴史、民俗、自然科学等の生活文化に係る資料の収集、保管、保存及び展示に関する事。 ・プラネタリウムの運営に関する事。 ・各種講座、講演会等の開催に関する事。 ・中野市立博物館協議会の運営に関する事。
学校給食センター		・給食センターの維持管理に関する事。 ・給食センターの運営に関する事。 ・学校給食に関する事。 ・その他給食センターに関する事。

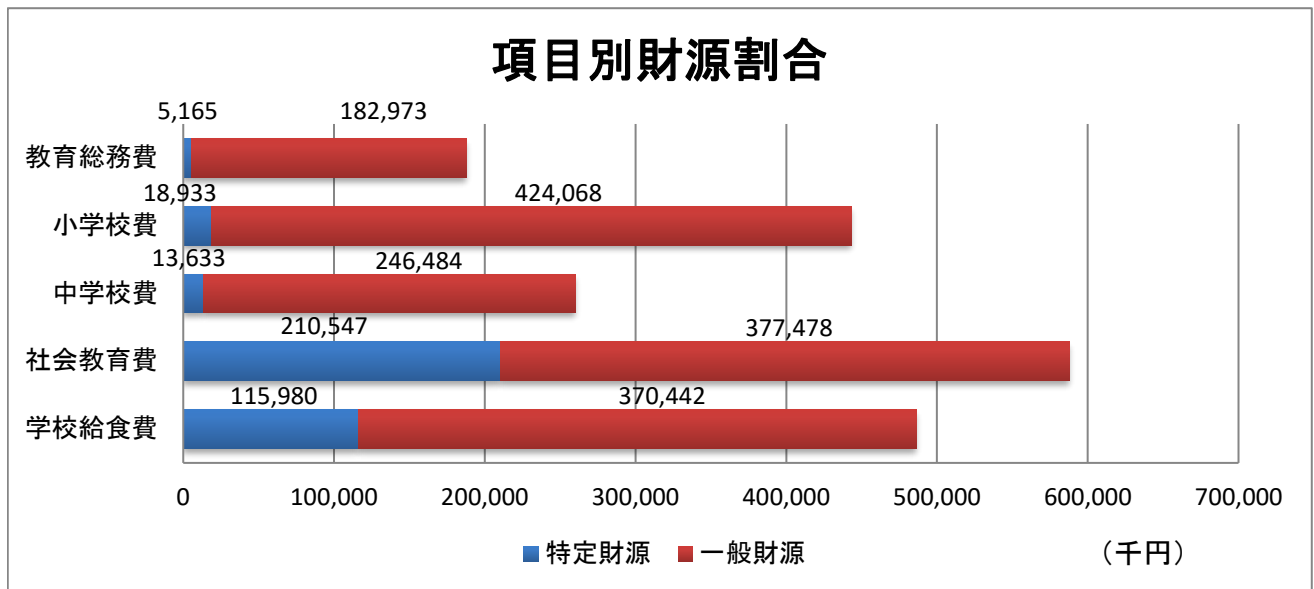
- 令和6年度 一般会計当初予算 -



(単位：千円)

歳 入			歳 出		
款	予算額	構成比(%)	款	予算額	構成比(%)
1 市 税	6,614,584	26.78	1 議 会 費	184,406	0.75
2 地 方 譲 与 税	240,000	0.97	2 総 務 費	3,085,232	12.49
3 利 子 割 交 付 金	2,100	0.01	3 民 生 費	8,225,788	33.30
4 配 当 割 交 付 金	26,000	0.11	4 衛 生 費	1,525,759	6.18
5 株式等譲渡所得割交付金	20,000	0.08	5 労 働 費	53,445	0.22
6 法人事業税交付金	92,000	0.37	6 農 林 水 産 業 費	1,394,992	5.65
7 地方消費税交付金	1,097,800	4.44	7 商 工 費	1,995,545	8.08
8 ゴルフ場利用税交付金	6,900	0.03	8 土 木 費	2,908,439	11.78
9 環境性能割交付金	17,000	0.07	9 消 防 費	856,267	3.47
10 地方特例交付金	225,216	0.91	10 教 育 費	1,965,703	7.96
11 地 方 交 付 税	4,980,000	20.16	11 公 債 費	2,454,424	9.94
12 交通安全対策特別交付金	4,800	0.02	12 予 備 費	50,000	0.20
13 分担金及び負担金	99,377	0.40			
14 使用料及び手数料	238,319	0.96			
15 国 庫 支 出 金	2,495,739	10.10			
16 県 支 出 金	1,671,572	6.77			
17 財 産 収 入	62,218	0.25			
18 寄 附 金	2,300,120	9.31			
19 繰 入 金	1,724,467	6.98			
20 繰 越 金	250,000	1.01			
21 諸 収 入	873,000	3.53			
22 市 債	1,658,788	6.72			
歳 入 合 計	24,700,000	100	歳 出 合 計	24,700,000	100

－ 令和6年度 教育費歳出項目別当初予算 －



(単位:千円)

項 目	予算額	構成比 (%)	財 源		備 考
			特定	一般	
1 教育総務費	188,138	9.6	5,165	182,973	
(1)教育委員会費	3,068	(0.2)	0	3,068	
(2)教育委員会事務局費	182,388	(9.3)	2,502	179,886	
(3)教職員住宅費	2,631	(0.1)	2,631	0	
(4)奨学基金費	51	(0.0)	32	19	
2 小学校費	443,001	22.5	18,933	424,068	
(1)小学校管理費	207,184	(10.5)	16,519	190,665	
(2)小学校教育振興費	235,817	(12.0)	2,414	233,403	
3 中学校費	260,117	13.2	13,633	246,484	
(1)中学校管理費	124,768	(6.3)	7,949	116,819	
(2)中学校教育振興費	135,349	(6.9)	5,684	129,665	
4 社会教育費	588,025	29.9	210,547	377,478	
(1)社会教育総務費	49,085	(2.5)	0	49,085	
(2)文化財保護費	19,897	(1.0)	9,021	10,876	
(3)公民館費	233,398	(11.9)	106,953	126,445	
(4)図書館費	219,787	(11.2)	63,924	155,863	
(5)博物館費	65,858	(3.4)	30,649	35,209	
5 学校給食費	486,422	24.7	115,980	370,442	
(1)学校給食センター費	486,422	(24.7)	115,980	370,442	
合 計	1,965,703	100	364,258	1,601,445	

—教育行政のあゆみ— （市村合併後）

□ 平成17年（2005年）

- 4月1日 新中野市発足（旧中野市と豊田村合併）
- 4月24日 青木一市長2期目就任
- 5月11日 教育委員長に阿部敏明、教育委員に城本早月就任
- 〃 教育長に本山綱規就任
- 7月25日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）リチャード・ジョセフ・シェララ着任
- 8月1日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）デヴィン・パーカー・スノー、アダム・ジョン・ストークス着任
- 11月4日 NHKラジオ番組「ひるの散歩道」公開録音
- 11月9日 晋平・辰之メモリアル「シャンティクリアコンサート」開催
- 12月7日 財団法人中野市育英会解散

□ 平成18年（2006年）

- 2月4日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月20日 南宮中学校武道場竣工式
- 2月25日 「第1回高野辰之忌」
- 3月27日 北部学校給食センター竣工式
- 3月28日 市指定無形文化財「中野土人形（立ヶ花人形）」の指定を解除（保持者西原邦夫氏死亡のため）
- 4月1日 青少年関係及び放課後児童教室関係が子育て課へ幼稚園関係が保育課へ移行
- 5月2日 教育委員に岡村郁子就任
- 5月11日 教育委員長に清水正就任
- 7月13日 図書館新情報システム稼働式
- 7月30日 十三崖チョウゲンボウ応援団設立
- 8月27日 「第27回北信越国民体育大会（剣道競技）」中野市で開催
- 10月14日 長野県中野実業高等学校創立100周年記念式典

□ 平成19年（2007年）

- 1月19日 市営野球場が信濃グランセローズの公式練習グラウンドに内定
- 2月4日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月6日 「高梨氏館跡」が史跡に指定される
- 〃 高梨氏の子孫・高梨政延氏から高梨家古文書約700点が寄託
- 3月 「中野市子ども読書活動推進計画」策定
- 3月31日 高遠山古墳保存整備実施設計完成
- 4月1日 中山晋平記念館、高野辰之記念館が市の所管施設に移行
- 〃 文化振興関係が文化振興課へ移行
- 〃 信濃グランセローズ、キャンペイン
- 4月5日 長野県中野立志館高等学校開校式
- 5月1日 「高遠山古墳出土品」が県宝に指定される
- 5月13日 高梨氏館跡国史跡指定記念童門冬二氏講演会・館跡標柱除幕式
- 6月21日 教育委員に武田洋就任
- 7月14日 市営野球場で初の信濃グランセローズ公式戦
- 7月25日 南部学校給食センター竣工式
- 7月30日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）マシュー・レイノルズ、ヨーク・ピーチャー着任
- 9月19日 中野平中学校エレベーター設置工事完了
- 〃 豊井、永田小学校耐震補強工事完了
- 10月5日 中野小学校グラウンド整備工事完了
- 10月17日 柳沢遺跡から「銅戈」と「銅鐔」の破片が出土
- 10月29日 高遠山古墳保存整備工事着手

□ 平成20年（2008年）

- 2月2日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「中野市生涯学習基本構想」策定
- 4月1日 スポーツ文化関係が文化スポーツ振興課へ移行
- 5月11日 教育委員に丸山扶美就任
- 7月18日 中野平中学校ビオトープ竣工式
- 8月1日 「釜上地蔵」、「北ムラのお地蔵さん」を市指定有形民俗文化財に指定
- 〃 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）デビッド・レイリング着任
- 8月3日 「銅戈・銅鐔」展示会
- 8月14日 山田邸引渡式
- 8月29日 柳沢遺跡「銅戈・銅鐔」現地説明会
- 9月20日～21日 元中野市長青木一氏逝去
- 10月9日 元中野市長故青木一氏中野市葬
- 10月26日 音声告知放送開始
- 11月10日 小田切治世市長就任
- 11月23日

□ 平成21年（2009年）

- 3月7日 長野県中野高等学校卒業式・開校式
- 4月1日 市立博物館オープン
- 〃 教育長に栗原満就任
- 5月1日 市立博物館展示室オープン・記念講演
- 5月11日 市指定有形文化財「土偶」が大英博物館（イギリス）での展覧会へ出品決定
- 5月11日 教育委員に土屋正志就任
- 5月30日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 9月4日 豊田中学校アスベスト除去工事完了
- 9月18日 少年の主張長野県大会（会場：高社中学校）
- 9月18日 中野小学校耐震補強工事完了
- 〃 高丘小学校耐震補強工事完了
- 〃 科野小学校耐震補強工事完了
- 〃 南宮中学校耐震補強工事完了
- 11月20日 豊田中学校耐震補強工事完了
- 12月1日 平岡放課後児童クラブ（ひらっこ）オープン

□ 平成22年（2010年）

- 1月22日 平野小学校グラウンド防球ネット設置工事完了
- 2月13日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月5日 長野県中野実業高等学校閉校式
- 3月12日 南宮中学校テニスコート整備工事完了
- 3月29日 日野小学校他アスベスト除去工事完了（日野小、平岡小、永田小）
- 4月30日 （仮称）山田家資料館オープン
- 5月11日 教育委員長に土屋正志、教育委員に市村尚人就任
- 5月29日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 8月4日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）ダレン・ナカムラ着任
- 8月11日 姥ヶ沢遺跡出土の土偶の愛称を「姥ヶ沢ビーナス」に決定
- 8月～10月 市民教育懇話会（4会場）
- 9月17日 豊田中学校等別教室棟屋根葺替工事完了
- 10月4日 （仮称）山田家資料館で高橋由一油彩画の存在を確認
- 10月29日 中野小学校他トイレ洋式化工事（中野小、日野小、延徳小）
- 10月29日 平野小学校他トイレ洋式化工事（平野小、高丘小）
- 10月29日 長丘小学校他トイレ洋式化工事（長丘小、平岡小、科野小、倭小、永田小）
- 10月29日 南宮中学校他トイレ洋式化工事（南宮中、中野平中、高社中）

□ 平成23年（2011年）

- 2月26日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月29日 日と山神社鬼獅子が地域伝統芸能まつりに出演
- 5月18日 高橋由一油彩画の記者会見を実施
- 6月21日 教育委員に高橋智美就任
- 〃 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 8月～10月 市民教育懇話会（4会場）
- 9月16日 中野小学校屋内運動場天井改修工事完了
- 9月22日 豊田中学校特別教室棟屋根葺替工事完了

□ 平成24年（2012年）

- 2月17日 永田小学校プール循環ろ過装置更新工事完了
- 2月26日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「第2次中野市子ども読書活動推進計画」策定
- 3月26日 科野小学校グラウンドバックネット更新工事完了
- 〃 中野小学校グラウンドバックネット更新工事完了
- 5月11日 教育委員に岡村博子就任
- 5月21日 日食観察会「金環日食を見よう！」
- 5月26日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月16日～17日 （仮称）山田家資料館 初夏の邸内開放と綿くりり体験
- 8月6日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）ブレア・ウィリアムズ、アンソニー・ガーディア着任
- 8月10日 長丘小学校風力発電機設置工事完了
- 9月6日 第1回中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会
- 11月～3月 博物館常設展示室改修工事
- 11月23日 池田茂市長就任

□ 平成25年（2013年）

- 2月8日 倭小学校屋外トイレ改修工事完了
- 2月25日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月20日 第1回ふるさとレポート発表会開催
- 3月25日 「柳沢遺跡出土品」が県宝に指定される
- 3月28日 高橋由一油彩画寄贈
- 4月1日 教育長に小嶋隆徳就任
- 4月2日 市立図書館開館時間延長試行事業（3月27日まで）
- 5月13日 教育委員長に市村尚人、教育委員に青木幸子就任
- 6月 市立図書館開館20周年
- 6月1日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月1日～30日 （仮称）山田家資料館 特別企画展
- 7月29日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）フランク・トランベッティ着任
- 7月31日 市指定天然記念物「壁田城山のイヌザクラ」の指定を解除（倒木のため）
- 9月10日 平野小学校グラウンド整備工事完了
- 10月18日 南宮中学校図書室
- 第1音楽室エアコン設置工事完了
- 10月18日 平野小図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 10月31日 屋内運動場非構造部材耐震化工事（日野小、豊井小）
- 11月12日～13日 夢の教室（中野小）
- 11月20日 中野市子ども読書活動推進連絡会議先進地視察（下諏訪町、山形村）
- 11月30日～12月28日 市立博物館新収蔵展「県宝柳沢遺跡出土品」～ふるさとへ戻った銅戈（どうか）・銅鐸（どうか）たち～
- 12月8日 記念講演会「柳沢遺跡と弥生社会」
- 12月21日 市立図書館開館20周年記念講演会

□ 平成26年（2014年）

- 1月31日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（中野小・南宮中）
- 2月15日～3月9日 陣屋カフェ講座（全6回）
- 2月16日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 2月25日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（高丘小）
- 3月 「中野市文化財調査報告書第8集 東江部村 山田庄左衛門家資料目録 山田家のくらしと文化一書画・工芸編一」発刊
- 3月20日 中央公民館ほか耐震補強工事完了
- 〃 中央公民館非常用自家発電装置入替工事完了
- 〃 中央公民館高圧受電設備改修工事完了
- 3月22日 「生涯学習市民のつどい 講演会」開催
- 3月30日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 4月1日 市立図書館の平日開館時間を午後7時まで延長
- 5月12日 教育委員長に長島克己就任
- 5月31日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月7日～22日 （仮称）山田家資料館特別展
- 6月11日～8月17日 市立博物館展示「銅戈・銅鐸と柳沢遺跡」
- 6月28日 遺跡見学会
- 7月20日 市立博物館講演会「栗林式土器と柳沢遺跡」
- 8月3日 市立博物館講演会「青銅器と柳沢遺跡」
- 8月4日 語学指導を行う外国青年招致事業、英語指導助手（AET）マイケル・スミス、ダニエル・カチェン着任
- 8月21日 「柳沢遺跡出土品」が重要文化財に指定される
- 8月7日～10日 子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」
- 8月29日 高丘小学校グラウンド整備工事完了
- 11月6～7日 夢の教室（長丘小、平岡小、科野小、倭小）
- 9月4日 中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会答申
- 9月12日 平岡小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 10月15日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（倭小）
- 10月27日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（平野小）
- 10月31日 高丘小学校、中野平中学校図書室、音楽室 エアコン設置工事完了
- 11月21日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（延徳小）
- 12月25日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（永田小）

□ 平成27年（2015年）

- 1月9日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（科野小）
- 2月8日 平成26年度「なかの21市民講座」
- 2月21日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月6日 屋内運動場・武道場非構造部材耐震化工事完了（中野平中）
- 3月15日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 3月31日 「中野市文化財調査報告書第9集 東江部村山田庄左衛門家資料目録 山田家のくらしと文化―民具編―」発刊
- 4月1日 市立図書館祝日開館実施
- 4月9日 外国語指導助手（ALT）イザベル・コスクユエラ着任
- 4月26日 市立博物館 展示室・プラネタリウム無料公開
- 5月4日 平成27年度 中野市成人式
- 5月30日～6月28日 合併10周年記念事業「陣屋のまちの文化力」
- 6月6日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月24日 教育委員に市川真一就任
- 6月30日 科野小学校、高社中学校図書室、音楽室エアコン工事完了
- 7月6日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）策定
- 7月17日 延徳小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 7月18日～10月10日 博物館・志賀高原ロマン美術館共同企画「アーティストインプラネタリウム！」
- 7月28日～31日 子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」
- 8月1日～9月27日 合併10周年記念事業「受け継がれた農具たち～豊田の民具～」
- 8月3日 外国語指導助手（ALT）ミッシェル・ダーハー、マリッサ・ラウ着任
- 8月24日 「小林家文書一括」を市指定有形文化財に指定
- 8月25日～9月30日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）市民説明会（全11回）
- 8月30日 博物館講演会 “モノ”語り～「もののけ姫」から見た日本文化
- 8月31日～9月4日 夢の教室（日野小、延徳小、平野小、高丘小、豊井小、永田小）
- 8月31日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（豊田中）
- 9月5日～20日 陣屋カフェ講座（全5回）
- 9月8日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（長丘小）
- 9月9日 高社中学校グラウンド整備工事完了
- 9月18日 中央公民館窓ガラス飛散防止フィルム貼付工事完了
- 9月24日 県天然記念物「八生（やおい）のかや」の指定が解除される（倒木による滅失のため）
- 10月16日 屋内運動場非構造部材耐震化工事完了（平岡小）
- 10月16日 屋内運動場・武道場非構造部材耐震化工事完了（高社中）
- 10月17日～12月20日 合併10周年記念事業 替佐築堤事業出土品展 ～5000年の生命～ 縄文土器展
- 10月25日 博物館講演会「縄文の世界」
- 11月21日 合併10周年記念事業 辰野 勇氏 まちづくり講演会
- 11月22日 博物館講演会「千田遺跡の調査」
- 12月6日 博物館講演会「北信の縄文時代」
- 12月14日～18日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）保護者懇談会（全4回）
- 12月28日 北部公民館高圧受変電設備等改修工事完了

□ 平成28年（2016年）

- 1月30日 平成27年度「なかの21市民講座」
- 2月21日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 中野市教育大綱策定
- 3月20日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 3月31日 「中野市文化財調査報告書第10集 山田庄左衛門家書籍資料目録」発刊
- 4月 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）の修正案策定
- 4月17日 市立博物館 展示室・プラネタリウム無料公開
- 5月11日 教育委員に永江文樹就任
- 5月22日～6月18日 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）修正案市民説明会（全11回）
- 5月28日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 5月28日～7月3日 市立博物館企画展示 高橋由一作品～最初の洋画家と山田家～
- 6月10日 西部公民館1階空調機改修工事完了
- 6月11日～19日 （仮称）山田家資料館特別展・邸内公開
- 7月9日～8月28日 市立博物館特別公開『青銅器埋納坑 修復完了』
- 7月1日 日野小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 7月1日 豊井小学校図書室エアコン設置工事完了
- 7月1日 豊田中学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 7月25日 外国語指導助手（ALT）クリスチャン・ゴンザレス着任
- 8月9日～12日 子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」
- 9月6日 平岡小学校グラウンド整備工事完了
- 9月10日～24日 市立博物館主催 陣屋カフェ講座（全5回）
- 9月13日～30日 夢の教室（全11小学校）
- 9月28日 中野市総合教育会議において中野市小学校及び中学校適正規模等基本方針決定
- 9月30日 北部公民館2階トイレ洋式化改修工事完了
- 10月7日 中央公民館非常放送用アンプ取替工事完了
- 10月8日～12月11日 市立博物館秋季展「最古の前方後円墳 高遠山古墳～中野市の前方後円墳と前方後方墳～」
- 10月9日 北部公民館開館30周年記念事業「星空のバイオリン演奏会&上映会」
- 10月15日 市立博物館秋季展 第1回記念講演会「高遠山古墳とは何か」
- 10月17日 西部公民館1階トイレ洋式化改修工事完了
- 11月12日～20日 （仮称）山田家資料館 秋の特別企画
- 11月13日 市立博物館秋季展 第2回記念講演会「高遠山古墳の時代」
- 11月23日 池田茂市長2期目就任
- 11月29日 「旧山田家住宅奥座敷」ほか6件が登録有形文化財となる

□ 平成29年（2017年）

- 1月 「第3次中野市子ども読書活動推進計画」策定
- 1月28日 平成28年度「なかの21市民講座」花田景子さん
- 1月31日 中野市小学校統合準備委員会発足
- 1月31日 市指定天然記念物「新保豊田神社のクスギ」の指定を解除（樹勢の衰えのため）
- 2月13日 市立博物館トイレ改修工事完了
- 2月18日 市立博物館共催講演会「植物の想いを語る」
- 2月26日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「第2次中野市生涯学習基本構想」策定
- 3月1日 「尾張高梨家史料一括」「憲徳学校扁額」を市指定有形文化財に指定
- 3月4日 市立博物館講演会「近世の千曲川洪水と地域」
- 3月24日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 3月21日 北部学校給食センター 食器（角仕切皿）購入納品完了
- 3月24日 西部公民館軒樋改修工事完了
- 3月31日 「中野市文化財調査報告書第11集 東江部村山田庄左衛門家文書目録Ⅳ」発刊
- 4月16日 市立博物館展示室・プラネタリウム無料公開
- 5月11日 教育長に小嶋隆徳、同職務代理者に長島克己就任
- 〃 教育委員に小野良一就任
- 5月27日～7月17日 市立博物館企画展「逸品展-新指定文化財と新収蔵品-」
- 5月30日 第2回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 6月1日 西部公民館空調機改修工事完了
- 6月3日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月10日～18日 （仮称）山田家資料館 春の特別展示・邸内公開
- 6月29日 豊田文化センターホール電動式移動観覧席修繕工事完了
- 6月30日 長丘小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 〃 倭小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 〃 永田小学校図書室、音楽室エアコン設置工事完了
- 6月30日 北部公民館1階トイレ洋式化改修工事完了
- 7月27日 西部公民館トイレ洋式化改修工事完了
- 8月4日 南部・豊田学校給食センター 食器（角仕切皿）購入 納品完了
- 8月28日～9月29日 夢の教室（全11小学校）
- 9月7日～10月6日 中野市学校給食センター集約化（案）に対するパブリックコメントを実施
- 9月8日 中野小学校グラウンド整備工事完了
- 9月20日 第2回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 9月20日～12月10日 重要文化財柳沢1・5号銅戈及び2号銅鐸を兵庫県立考古博物館へ貸出
- 9月21日 第3回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 9月23日～12月3日 市立博物館企画展「高丘丘陵の古代窯跡群-奈良時代の大量窯地帯-」
- 9月25日 市指定天然記念物「柳沢のマユミ」の指定を解除（樹勢の衰えのため）
- 10月1日 市立博物館講演会「進化する縄文土器～越後と信州の顔を持つ中野市千田遺跡・姥ヶ沢遺跡の土器～」
- 10月7日 中央公民館非常用アンプ取替工事完了
- 10月9日～11月5日 市立博物館主催 陣屋カフェ講座（全5回）
- 11月3日～12月10日 市立博物館公開展示「高橋由一作品」
- 11月11日～19日 （仮称）山田家資料館 秋の特別展示・邸内公開
- 11月18日 （仮称）山田家資料館特別講演会「帝国議会貴族院議員としての山田庄左衛門-山田家文書から分かること-」
- 12月14日 中野市立小学校及び中学校条例の一部を改正し、北部地区統合小学校の名称を「高社（こうしゃ）小学校」に、豊田地域統合小学校の名称を「豊田（とよた）小学校」に決定
- 12月14日 中野市学校給食センター条例の一部を改正し、平成31年度末をもって豊田学校給食センターを廃止することを決定
- 12月18日 中野市立図書館エレベーター更新工事完了

□ 平成30年（2018年）

- 1月20日 平成29年度「なかの21市民講座」羽生善治さん
- 2月25日 「生涯学習市民のつどい」開催
- 3月 「中野市文化財調査報告書第12集 東江部村山田庄左衛門家文書目録Ⅴ」「中野市文化財調査報告書第13集 中野市域所在古文書目録」発刊
- 3月1日 埋蔵文化財発掘調査報告書「琵琶島（滝脇）遺跡」発刊
- 3月6日 第3回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 3月24日 市立博物館ふるさとレポート発表会
- 3月27日 第4回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 4月1日 働く婦人の家及び勤労青少年ホームを廃止し、中央公民館に統合
- 4月15日 市立博物館展示室・プラネタリウム無料公開
- 4月25日 第4回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 5月11日 教育長職務代理者に永江文樹、教育委員に山本圭子就任
- 4月21日～5月13日 こどもの図書館まつり
- 5月26日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 5月31日 第5回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 6月2日～7月29日 市立博物館公開展示「高橋由一作品」
- 6月9日～6月17日 （仮称）山田家資料館 平成30年度春の特別展示・邸内公開
- 7月12日 第5回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 7月28日～8月6日 中学生海外留学研修（オーストラリアビクトリア州メルボルン市）
- 7月30日 外国語指導助手（ALT）キャサリン・ホール、モニカ・ワーデン着任
- 8月6日 北部学校給食センター食器購入（ご飯・汁カップ）納入完了
- 8月11日 市立博物館講演会「巨大望遠鏡でせまる宇宙のなぞ」
- 8月30日～9月29日 夢の教室（全11小学校）
- 9月14日 延徳小学校グラウンド整備工事完了
- 9月27日 第6回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
- 10月2日 第6回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
- 10月10日～11月14日 市立博物館主催 学芸員サロン講座（全6回）
- 10月11日 長野県図書館協会地域連携講座第一講座「戌の満水を歩く」第二講座「近世北信濃における酒造」
- 10月13日 市立博物館講演会「はやぶさとはやぶさ2から探る太陽系像」
- 10月27日～10月28日 図書館まつり
- 10月31日 高丘小学校教室棟外壁ほか改修工事完了
- 11月2日 「小崎家住宅土蔵」、「小崎家住宅長屋門」が登録有形文化財となる
- 11月10日～11月18日 （仮称）山田家資料館 秋の特別展示・邸内公開
- 11月10日～12月24日 市立博物館秋季展「中野陣屋と村々」
- 11月18日 市立博物館上水道給水圧力ユニット交換工事完了
- 11月24日 （仮称）山田家資料館特別講演会「幕末から明治期の西江部篠田家～地域資料の活用をととして～」
- 11月30日 図書館防災設備改修工事完了
- 12月2日 市立博物館講演会「慶応二年凶作下の東北信幕府領」
- 12月9日 親子読書活動セミナー「さいとうしのお絵本ライブ」
- 12月13日 市立博物館玄関石貼り改修工事完了
- 12月13日 市立博物館タイル外壁改修工事完了
- 12月28日 市立博物館エレベーター更新工事完了

□ 平成31年（令和元年）（2019年）

2月23日	「学んで育てる市民のつどい」開催
2月24日	市立博物館展示室・プラネタリウム無料公開
3月	「中野市文化財調査報告書第14集 東江部村 山田庄左衛門家文書目録VI」発刊
〃	埋蔵文化財発掘調査報告書「柳沢遺跡」発刊
3月8日	高社小学校整備工事完了
3月9日	市立博物館講演会「宇宙服の歴史と国産宇宙服」
3月12日	第7回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
3月17日	本に親しむ土台づくり活動 読み聞かせ「ステップ アップ」講座
3月20日	第7回中野市北部地区小学校統合準備委員会開催
3月24日	市立博物館講演会「王日神社 伝児玉果亭作 幕末から見えてくるもの」
4月1日	南部学校給食センターの調理業務を民間に委託
〃	市立図書館の運営等の一部業務を民間に委託
〃	市立図書館広域貸出（長野市以北）の開始
4月22日～9月30日	重要文化財柳沢1・7号銅戈を九州国立博物館 へ貸出
4月27日～8月5日	市立博物館春季展「神田五六コレクション-収集 への情熱-」
5月25日	十三崖チョウゲンボウ探鳥会
5月27日	第8回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
6月1日～6月9日	（仮称）山田家資料館 令和元年度春の特別展示・ 邸内公開
6月1日	市立博物館講演会「語りの会～宇宙～」
6月15日	市立博物館講演会「蛇行剣の謎-全国に80例のうち 中野で3例の発見-」
6月22日	市立博物館講演会「語りの会～ラジオ～」
6月24日	教育委員に相子靖子就任
6月28日	小・中学校エアコン設置工事完了
7月19日	南部・豊田学校給食センター食器購入（ご飯・ 汁カップ）納品完了
7月22日	西部文化センター屋根緊急修繕工事完了
7月28日～8月6日	中学生海外留学研修（アメリカ合衆国オレゴン州 ポートランド市）
8月11日	市立博物館講演会「中野発、銀河宇宙への旅」
8月30日	平岡小学校プール改築工事完了
9月3日～9月26日	夢の教室（全小学校）
9月24日	豊田文化センター舞台吊物機構改修工事完了
9月27日	子ども読書活動推進フォローアッププロジェクト 事業「テレビ信州アナウンサーによる絵本の読み 聞かせ」
10月5日	市立博物館講演会「宇宙には、だれかいますか？」
10月24日	第9回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
11月9日～11月17日	（仮称）山田家資料館 秋の特別展示・邸内公開
11月24日～12月1日	本に親しむ土台づくり活動 読み聞かせ「ステッ プアップ」講座 初級編（全2回）
11月24日	（仮称）山田家資料館特別講演会 「長野県の蚕糸業とアメリカ市場」
11月30日	「学んで育てる市民のつどい」開催
12月5日	「旧片山家住宅主屋（小内八幡神社社務所）」が 登録有形文化財となる
12月6日	豊田文化センターエレベーター更新工事完了
12月8日	市立博物館講演会「高社山と十三崖信仰-日本的葬送 他界観の成立をめぐって-」
12月14日	市立博物館講演会「チョウゲンボウをはじめとする 鳥類の遺伝的多様性」
12月15日	市立博物館講演会「語りの会～民話～」
12月15日～1月19日	本に親しむ土台づくり活動 読み聞かせ「ステッ プアップ」講座 中級編（全2回）

□ 令和2年（2020年）

2月12日	第10回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
2月23日	文化教養講演会 「絵解きで知る中野―伝児玉果亭作 王日神社・ 幕絵を囲んで―」
3月	「中野市文化財調査報告書第15集 中野市域所在 古文書目録2」発刊
3月2日	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、 市内全12小中学校臨時休業（3月2日から春休み まで）
3月12日	西部文化センターエレベーター更新工事完了
3月13日	北部公民館エレベーター更新工事完了
3月14日	ふるさとレポート発表会
3月19日	高社小学校整備工事完了
3月31日	北部地区4小学校（長丘小学校、平岡小学校、 科野小学校、倭小学校）閉校
〃	豊田学校給食センター廃止
〃	高社小学校整備工事正門まわり及びアプローチ 舗装工事完了
〃	埋蔵文化財発掘調査報告書「下小田中遺跡」発刊
4月1日	高社小学校開校
〃	北部・豊田学校給食センター統合
〃	北部学校給食センターの調理業務を民間に委託
4月10日	トイレ改修工事完了（中野小・日野小・延徳小 平野小）
4月13日	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、 市内全12小中学校臨時休業（4月13日から5月24 日まで）
5月11日	教育長に堀内敏明、同職務代理者に永江文樹就任
6月25日	豊田学校給食センター解体工事完了
7月22日～8月31日	市立博物館企画展「高橋由一 第11代山田庄左衛門 顕善像」
8月3日	中央公民館空調機更新工事完了
9月4日～11月30日	市立博物館エントランス展「信州中野 きのか生産 の歴史と未来2020」
9月30日	豊田小学校及び豊田中学校整備工事完了
10月17日	市立博物館講演会「宇宙が膨らんでるってホント？ -加速膨張する宇宙の謎-」
10月17日～10月25日	（仮称）山田家資料館 秋の特別展示・邸内公開
10月30日	南部・北部学校給食センター食器購入（深皿） 納品完了 平成28年度から五ヶ年計画で進めて きた食器更新事業が全て完了
10月31日	（仮称）山田家資料館特別講演会 「明治3年北信大一揆と長野県―中野騒動を 中心に―」
11月21日～1月31日	市立博物館冬季展「中野縣-近世から近代の 11か月-」
11月22日	市立博物館講演会「激動の明治期と中野縣」
11月23日	湯本隆英市長就任
〃	「学んで育てる市民のつどい」開催
11月26日	第11回中野市豊田地域小学校統合準備委員会開催
11月28日	市立図書館に図書除菌機を設置
12月6日	本に親しむ土台づくり活動 「みやにしたつや絵本ライブ」
12月18日	豊田小学校及び豊田中学校外構整備工事完了
12月25日	小・中学校情報通信ネットワーク環境整備事業 完了
12月26日	市立図書館にセルフ貸出機2台を設置

□ 令和3年(2021年)

1月5日	「王日神社幕絵」を市指定有形文化財に指定
2月3日～3月12日	市立博物館エントランス展「かるたで知る民具の世界」前期
2月14日～2月28日	令和2年度(仮称)山田家資料館体験講座「江戸・山田家の暮らしと文化」(全3回)
3月	「中野市文化財調査報告書第16集 中野市域所在古文書目録3」発刊
3月14日	市立博物館ふるさとレポート講演会「描かれた弥生の祭人 長野市東山遺跡の絵画土器をめぐって」
3月17日～4月18日	市立博物館エントランス展「かるたで知る民具の世界」後期
3月31日	豊田地区2小学校(豊井小、永田小)閉校
4月1日	豊田小学校開校
4月1日	教育委員に武田美穂就任
4月28日～6月21日	市立博物館エントランス展「中野市の歴史を掘る下小田中遺跡の調査から」
5月10日	トイレ改修工事(中野小、高丘小)
5月29日	十三崖チョウゲンボウ探鳥会
7月8日・7月22日	本に親しむ土台づくり活動 読み聞かせボランティア育成ステップアップ講座 初級編(全2回)
9月1日～11月29日	市立博物館エントランス展「信州中野 きのこ生産の歴史と未来2021」
10月29日	本に親しむ土台づくり活動 おなかの赤ちゃんへ初めての読み聞かせ講座
11月3日～12月12日	市立博物館企画展「高橋由一 第11代山田荘左衛門顕善像」
11月6日	第71回長野県図書館大会(中高大会)を豊田文化センターで開催
11月6日	市立博物館講演会「見えないブラックホールの見つけ方」
11月29日～1月31日	市立博物館冬季企画展「江戸時代の書籍文化と信州中野」
12月17日	エアコン移設工事(中野小、延徳小、平野小、高丘小南宮中、中野平中、高社中)
12月19日	「学んで育てる市民のつどい」開催

□ 令和4年(2022年)

1月31日	中止した令和2年度成人式の代替事業として、成人式対象者からご家族へメッセージ付きのギフトを贈る
2月18日	外壁等改修工事(平野小)
2月28日	市立図書館 空調設備等改修工事
3月26日	市立博物館ふるさとレポート講演会「弥生時代の鉄づくりに迫る～南大原遺跡の調査から～」
3月	第2次中野市教育大綱策定
4月1日	図書館豊田分館の休館日を月曜日から金曜日へ変更
4月1日	高社放課後児童クラブオープン
4月28日	豊田文化センター軒天修繕工事
4月29日～6月13日	市立博物館春季企画展「絵地図に見る信州中野」
4月30日	延期となっていた令和3年度成人式を開催
5月4日	民法改正により「成人式」を「二十歳を祝う会」として開催
5月11日	教育委員に武田美穂再任
5月28日	十三崖チョウゲンボウ探鳥会
7月17日	市立図書館 閉架書庫移動書架設置
7月27日～9月30日	市立博物館エントランス展示「むかしのくらし」
7月30日	市立博物館講演会「いちばん遠くの銀河を探そう！～最遠方天体発見の歴史」
8月5日	デジとしょ信州(市町村と県による協働電子図書館)利用開始
9月7日	北部公民館非常灯バッテリー交換工事
9月15日	屋内運動場1階トイレほか改修工事(中野小、高丘小、高社小)
10月5日	第2体育館屋根改修工事(南宮中)
10月16日	北部公民館講堂F F暖房機改修工事
10月27日～12月15日	市立博物館エントランス展示「むかしのくらし」
10月29日	本に親しむ土台づくり活動 プレママ・プレパパ大歓迎 おなかの赤ちゃんへの初めての読み聞かせ講座
10月30日	普通教室照明器具改修(LED化)工事(中野小)
12月12日	西部文化センター暖房機入替工事
12月17日	豊田公民館文化講演会
	プロアドベンチャーレーサー 田中陽希
12月17日～3月31日	市立博物館エントランス展示「消防と灯り」

□ 令和5年(2023年)

2月17日	普通教室ほか照明器具改修(LED化)工事(南宮中)
2月20日	(仮称)山田家資料館 展示室、トイレ改修、消防設備等整備工事
	体育館照明改修(LED化)工事(日野小)
2月28日	体育館照明改修(LED化)工事(中野小)
3月9日	北部公民館高圧機器改修工事
3月12日	市立博物館 ふるさとレポート講演会 「16世紀激動の北信濃～おもに中野を中心に～」
3月17日	市立博物館 常設展示室見切板撤去工事
3月18日	市立博物館 パラのラブソングコンサート
3月28日	西部文化センター多目的ホール内光電分離型感知器交換工事
3月31日	北部公民館陶芸窯移設工事
4月17日～9月13日	市立博物館エントランス展示「食のいとなみ」
4月21日	高遠山古墳 タカトオコヒガンザクラ記念植樹式
4月29日～6月30日	市立博物館 春季企画展 「明治初期の村絵図～150年前の信州中野 I～」
5月11日	教育長に柴本 豊就任、同職務代理者に永江文樹再任
5月13日、14日	市立図書館開館30周年記念こどものとしょかんまつり
5月27日	十三崖チョウゲンボウ探鳥会
5月27日	市立図書館開館30周年記念事業 kumoriをつくろう
6月～3月	市立図書館開館30周年記念事業 図書館のあゆみ及び図書館ボランティア団体展示
6月24日	教育委員に齋藤文子就任
6月25日	市立図書館開館30周年記念講演会
6月30日	「小内八幡神社随神門・小内八幡神社輪橋」を市指定有形文化財に指定
8月7日	豊田文化センタートイレ改修工事
8月12日	市立博物館 講演会 「中野市立博物館発138億光年宇宙の旅～つながっている宇宙・社会・いのち～」
8月18日	普通教室照明改修(LED化)工事(中野平中)
8月22日	普通教室照明器具改修(LED化)工事(平野小、高丘小)
8月28日	音楽室照明改修(LED化)工事(日野小)
8月28日	普通教室ほか照明改修(LED化)工事(高社中)
8月31日	豊田文化センタートイレ洋式化改修工事
9月～10月25日	市立図書館開館30周年記念事業「わたしと図書館」募集
9月2日～1月13日	市立図書館開館30周年記念事業 現代枕草子を編む(全5回)
9月3日	豊田公民館文化講演会 相澤病院所属 小平奈緒
9月16日～12月11日	市立博物館エントランス展示「はかり」
10月13日	北部公民館講堂照明入替工事
10月21日	市立博物館プラネタリウムコンサート 星のラブソング～時が揺れた
10月28日、29日	市立図書館開館30周年記念図書館まつり
11月13日	中央公民館受水槽更新工事
11月18日～12月9日	地域の魅力再発見クロストーク 「YOUは何しに中野市へ？」開催
11月25日	市立図書館開館30周年感謝祭
11月30日	西部文化センター講堂FF暖房機改修工事
12月8日	市立博物館展望室改修工事
12月13日	市立図書館利用者用トイレ改修工事

□ 令和6年(2024年)

- 1月9日 体育館等照明改修(LED化)工事(延徳小)
- 1月9日 体育館照明改修(LED化)工事(南宮中)
- 1月31日 普通教室照明改修(LED化)工事(豊田中)
- 2月1日 中野小学校普通教室棟外壁等改修工事
- 2月16日 北部公民館F F暖房機改修工事
- 3月9日 ふるさとレポート発表会
- 3月15日 小学校スクールバス置き場防止安全装置設置工事
- 3月21日 北部公民館音響設備改修工事
- 3月26日 中央公民館エレベーター改修工事
- 3月27日 市立博物館プラネタリウム空調設備更新工事
- 3月31日 (仮称)山田家資料館整備(隠蔵外壁塗り、門扉等)工事
- 3月31日 高遠山古墳保存整備(園路、安全柵等)工事
- 4月1日 旧山田家住宅一般公開開始
- 4月9日 普通教室照明改修(LED化)工事(南宮中)
- 4月19日 普通教室照明改修(LED化)工事(日野小)
- 5月11日 教育長職務代理者に小野良一、教育委員に山本浩二就任
- 5月11日、12日 市立図書館こどものとしょかんまつり
- 5月21日 普通教室照明改修(LED化)工事(延徳小)
- 6月1日 十三崖チョウゲンボウ探鳥会
- 6月3日 普通教室照明改修(LED化)工事(高丘小)
- 6月18日 普通教室照明改修(LED化)工事(平野小)
- 6月19日 豊田文化センター1Fトイレ洋式・温水洗浄便座改修工事

3 学校教育

学 校 教 育

- 学校一覧表 -

(R6. 4. 1現在)

学 校 名		所 在 地	創 立 年 月 日	校 長 名	教 頭 名
小 学 校	中 野	中野1804	明 治 22 年 4 月 1 日	田中 和幸	角田 淳史
	日 野	新野827	明 治 22 年 4 月 1 日	市村 一彦	掛川 哲史
	延 徳	三ツ和1731	明 治 22 年 4 月 1 日	須山 千才	石井 誠
	平 野	江部1359-4	明 治 22 年 4 月 1 日	宮本 博	中山 裕之
	高 丘	草間1505	明 治 22 年 4 月 1 日	渡邊 浩司	林 崇広
	高 社	金井80	令 和 2 年 4 月 1 日	塩崎 陽子	荻原 啓一
	豊 田	豊津4296-1	令 和 3 年 4 月 1 日	牛山 俊彦	角間 史康
中 学 校	南 宮	南宮1-12	昭 和 30 年 12 月 1 日	大塚 秀樹	川上 康樹
	中野平	片塩165	昭 和 33 年 5 月 1 日	小山 正博	松澤 清市
	高 社	笠原190	昭 和 37 年 4 月 2 日	唐木 敏行	宮崎 隆
	豊 田	豊津4296-1	昭 和 46 年 4 月 1 日	両澤 宏樹	倉坪 知之

- 学校職員数 -

(R6. 5. 1現在)

区 分 学校名		県 費										市 費								
		校 長	教 頭	教 諭		講 師	養 護 教 諭	養 護 助 教 諭	栄 養 教 諭	栄 養 職 員	事 務	小 計	非 常 勤 講 師	養 護 教 諭 補 助	事 務 職 員	教 育 支 援 員 他	小 計	学 校 医	歯 科 医	薬 剤 師
				男	女															
小 学 校	中 野	1	1	19	21	2	1	1			2	48				9	9	5	4	1
	日 野	1	1	3	7	2	1				1	16				1	1	3	1	1
	延 徳	1	1	5	5	2	1				1	16				3	3	3	1	1
	平 野	1	1	6	14	5	1				1	29				5	5	4	3	1
	高 丘	1	1	5	5	1	1				1	15				4	4	3	1	1
	高 社	1	1	6	13	1	1				1	24				7	7	4	3	1
	豊 田	1	1	4	7	1	1				1	16				4	4	3	1	1
	計	7	7	48	72	14	7	1	0	0	8	164	0	0	0	33	33	25	14	7
中 学 校	南 宮	1	1	21	9	5	1		1		1	40	3	1	1	3	8	5	3	1
	中野平	1	1	13	8	5	1				1	30	3		1	3	7	4	3	1
	高 社	1	1	12	4	4	1		1	1	1	26			1	3	4	4	3	1
	豊 田	1	1	8	1	1	1				1	14	2			2	4	3	1	1
	計	4	4	54	22	15	4	0	2	1	4	110	8	1	3	11	23	16	10	4

－ 小・中学校通学区域 －

小 学 校	地 区 名	中 学 校
中野小学校	中町、東町、西町、普代、松川、東松川、栗和田 上小田中、下小田中、西条、一本木、東吉田	南宮中学校
日野小学校	間山、新野、高遠、更科、東山団地	
延徳小学校	桜沢、大熊、北大熊、小沼、篠井、新保	
平野小学校	東江部、西江部、泉団地、岩船、吉田、片塩、七瀬 長嶺団地	中野平中学校
高丘小学校	安源寺、栗林、牛出、立ヶ花、草間、日和、大俣	
高社小学校	田麦、厚貝、壁田、古牧 新井、若宮、竹原、長元坊、金井、南間長瀬 北間長瀬、東笠原、西笠原 赤岩、越、深沢 柳沢、田上、岩井、岩井東、中小屋、牧ノ入	高社中学校
豊田小学校	上今井、替佐、美沢、笠倉、裕、奥手山 穴田、毛の川、南永江、北永江、梨久保、涌井 親川、三俣、赤坂、豊田深沢	豊田中学校

－ 令和6年度 児童・生徒数 －

令和6年5月1日現在

		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合 計		
		学級	児童 生徒数	学級	児童 生徒数	学級	児童 生徒数	学級	児童 生徒数	学級	児童 生徒数	学級	児童 生徒数	学級		児童 生徒数
														通常	特支	
小 学 校	中野	4	137	3	108	4	140	4	122	4	137	4	147	23	5	791
	日野	1	10	1	7	1	10	1	12	1	15	1	12	6	2	66
	延徳	1	21	1	19	1	24	1	25	1	22	1	20	6	2	131
	平野	2	64	3	83	2	72	2	71	3	88	2	73	14	4	451
	高丘	1	30	1	33	1	24	1	27	1	23	1	35	6	2	172
	高社	2	60	2	59	2	64	2	64	2	64	2	62	12	3	373
	豊田	1	16	1	10	1	19	1	27	1	15	1	17	6	2	104
	計	12	338	12	319	12	353	12	348	13	364	12	366	73	20	2,088
中 学 校	南宮	5	158	5	169	5	161							15	4	488
	中野平	4	119	3	82	3	99							10	5	300
	高社	3	78	2	67	2	61							7	3	206
	豊田	1	20	1	23	1	25							3	2	68
	計	13	375	11	341	11	346							35	14	1,062
													合計	108	34	3,150

－ 児童・生徒の体位（平均）－

令和４年度

区 分			身 長 (cm)		体 重 (kg)	
			男	女	男	女
小 学 校	1 年	中野・下高井	117.2	116.1	22.2	21.6
		長野県	116.8	115.9	21.7	21.1
	2 年	中野・下高井	122.9	121.6	24.9	23.9
		長野県	122.6	121.7	24.4	23.8
	3 年	中野・下高井	128.5	128.4	28.5	27.7
		長野県	128.3	127.6	27.9	26.9
	4 年	中野・下高井	134.2	134.3	32.1	32.1
		長野県	133.8	133.9	31.5	30.6
	5 年	中野・下高井	139.4	141.3	35.9	35.2
		長野県	139.2	140.9	35.3	34.9
	6 年	中野・下高井	146.6	146.6	40.9	39.5
		長野県	145.7	147.3	39.9	39.9
中 学 校	1 年	中野・下高井	153.9	151.8	47.0	45.3
		長野県	153.2	151.9	45.5	44.5
	2 年	中野・下高井	160.3	154.5	50.3	47.7
		長野県	160.4	154.7	50.4	47.6
	3 年	中野・下高井	165.8	156.6	55.5	50.8
		長野県	165.5	156.2	55.3	49.9

－ 中学校卒業者の進路状況(令和５年度卒業生)－

区 分		人数(人)	割合(%)
進 学 者	高等学校全日制	324	85.5
(就職進学者含む)	高等学校定時制	7	1.8
	高等学校通信制	21	5.6
	高等専門学校	10	2.6
	特別支援学校高等部	11	2.9
	計	373	98.4
教育訓練機関等	専修学校	4	1.1
	各種学校	0	0.0
	公共職業能力開発施設等	0	0.0
	計	4	1.1
就 職 者		0	0.0
上 記 以 外		2	0.5
合 計		379	100.0

－ 特別支援教育 －

児童生徒の特別支援教育の充実並びに適正な教育措置を図るため、中野市教育支援委員会を設置。

中野市教育支援委員 （R6.5.1現在）

区 分	氏 名	区 分	氏 名
識見を有する者	湯本 明雄	中野市校長会	市村 一彦
	山内 正隆	特別支援学級 担任教諭	渡邊 佳代
	丸山 浩子		竹内 雅人
医師	半田 正樹	中野市職員	池田 陽子
	坂江 芳朗		小高恵利子

－ 要保護・準要保護児童就学援助費・特別支援教育就学奨励費 （令和5年度実績） －

小学校

扶 助 内 容		対象人数(人)	支給額(円)
要保護・ 準要保護生徒 就学援助費	学用品費等	2 1 0	9, 3 5 3, 5 2 5
	入学準備費	5 4	3, 2 3 2, 1 4 0
	医 療 費		
	学校給食費	1 9 6	4, 7 6 7, 3 1 0
特別支援教育就学奨励費		8 1	1, 8 4 5, 2 5 1

中学校

扶 助 内 容		対象人数(人)	支給額(円)
要保護・ 準要保護生徒 就学援助費	学用品費等	1 2 8	1 1, 2 2 5, 7 0 3
	医 療 費		
	学校給食費	1 2 3	3, 4 7 0, 6 1 4
特別支援教育就学奨励費		4 8	1, 5 9 9, 6 5 4

－ 学校施設等の状況 －

1 校地面積

(R6. 4. 1現在)

区分 学校名	校地総面積(㎡)	校 地 内 訳		
		校舎敷地(㎡)	屋外運動場(㎡)	その他実験実習地(㎡)
中野小学校	33,065	18,419	13,622	1,024
日野小学校	17,485	7,923	8,445	1,117
延徳小学校	14,994	7,071	7,631	292
平野小学校	14,320	9,387	4,706	227
高丘小学校	16,721	11,157	5,425	139
高社小学校	18,792	9,988	6,288	2,516
豊田小学校	24,788	13,988	7,547	3,253
豊田中学校				
南宮中学校	32,458	19,202	13,130	126
中野平中学校	30,924	16,404	14,384	136
高社中学校	29,271	15,428	13,781	62
合 計	232,818	135,504	106,510	15,592

2 校舎面積

(R6. 4. 1現在)

区分 学校名	校 舎				屋内運動場 面 積(㎡)
	総 面 積(㎡)	鉄筋コンクリート (㎡)	鉄 骨(㎡)	木 造(㎡)	
中野小学校	7,958	7,675	283		1,524
日野小学校	3,635	3,539	50	46	838
延徳小学校	4,091	3,934	157		929
平野小学校	5,384	4,150	1,234		1,003
高丘小学校	3,331	3,235	54	42	808
高社小学校	4,752	4,185	505	62	1,303
豊田小学校	7,257	6,822	435		1,421
豊田中学校					1,080
南宮中学校	9,510	9,247	263		1,382 (2,578)
中野平中学校	6,424	6,391	33		1,492 (2,068)
高社中学校	6,959	6,909	50		1,328 (2,295)
計	59,301	22,547	346		5,282 (6,941)

()内は武道場を含む

3 プール設置状況

(R6. 4. 1現在)

学 校 名	設置年月	水槽規格 m×m	工事費(円)	附 属 設 備					備考
				洗 眼	シャ ワ- ー	更衣 室	トイレ	浄化 装置	
中 野 小 学 校	S11. 7	$\begin{cases} 25 \times 14 \\ 14 \times 14 \end{cases}$	(寄 附)	○	○	○	○	○	
	S59. 7	25×16	68, 800, 000						
日 野 小 学 校	S37. 7	25×11	1, 830, 000	○	○	○	○	○	不使用
延 徳 小 学 校	S56. 7	$\begin{matrix} 25 \times 11 \\ 10 \times 6 \end{matrix}$	54, 180, 000	○	○	○	○	○	不使用
平 野 小 学 校	S58. 7	$\begin{matrix} 25 \times 12 \\ 10 \times 6 \end{matrix}$	69, 250, 000	○	○	○	○	○	
高 丘 小 学 校	S37. 7	$\begin{matrix} 25 \times 11 \\ 11 \times 5 \end{matrix}$	2, 400, 000	○	○	○	○	○	不使用
高 社 小 学 校	R1. 8	$\begin{matrix} 25 \times 13 \\ 17. 5 \times 4 \end{matrix}$	145, 800, 000	○	○	○	○	○	
豊 田 小 学 校 豊 田 中 学 校	R2. 9	25×16	141, 889, 774	○	○	○	○	○	
南 宮 中 学 校	S39. 8	50×17	(寄 附)	○	○	○	○	○	
中野平中学校	H13. 11	25×13	105, 105, 000	○	○	○	○	○	
高 社 中 学 校	S40. 8	50×15	8, 000, 000	○	○	○	○	○	

4 学校施設改築状況

(R6. 4. 1現在)

学 校 名	改 築 年 度		
	校 舎	屋内運動場	そ の 他
中 野 小 学 校	S55 (2,387㎡) S56 (1,904㎡) S58 (1,552㎡) S60 (2,064㎡) H16 (17㎡)	S55 (353㎡) S59 (1,171㎡)	付属室等 S59 (34㎡)
日 野 小 学 校	S54 (40㎡) S56 (1,048㎡) S56 (10㎡) S62 (2,491㎡)	S62 (838㎡)	付属室等 S63 (46㎡)
延 徳 小 学 校	S56 (10㎡) S61 (1,931㎡) S62 (2,003㎡) S63 (53㎡) H15 (33㎡)	H15 (929㎡)	付属室等 S56 (61㎡)
平 野 小 学 校	S57 (2,080㎡) H7 (66㎡) S58 (1,723㎡) H9 (280㎡) S63 (10㎡) H15 (1,056㎡) H3 (27㎡) H16 (28㎡) H6 (27㎡) H19 (10㎡)	H3 (1,003㎡)	付属室等 S58 (38㎡) 付属室等 H3 (39㎡)
高 丘 小 学 校	S55 (1,258㎡) S56 (1,025㎡) S57 (986㎡)	S55 (808㎡)	付属室等 S56 (20㎡) 付属室等 H1 (42㎡)
高 社 小 学 校	S59 (2,079㎡) S60 (2,106㎡) H30 (346㎡) R1 (159㎡)	H16 (1,303㎡)	付属室等 R1 (62㎡)
豊 田 小 学 校	R2 (1,517㎡)	R2 (1,421㎡)	付属室等 R2 (70㎡)
南 宮 中 学 校	H7 (1,365㎡) H8 (3,611㎡) H9 (3,219㎡) H10 (1,235㎡)	H7 (1,382㎡)	付属室等 S42 (20㎡) 武道場 S53 (689㎡) 付属室等 H7 (54㎡) 武道場 H17 (507㎡)
中野平中学校	H12 (6,170㎡) H13 (140㎡)	H13 (1,492㎡)	武道場 H13 (576㎡) 付属室等 H13 (114㎡)
高 社 中 学 校	H14 (3,702㎡) H15 (2,484㎡) H16 (652㎡)	H15 (1,328㎡)	武道場 S51 (412㎡) 付属室等 H16 (9㎡) 武道場 H16 (555㎡)
豊 田 中 学 校	S46 (1,248㎡) R2 (435㎡) S47 (2,711㎡) H13 (353㎡) H16 (9㎡)	S48 (1,080㎡)	

※校舎には、校舎のほか倉庫、粘土小屋、通路等も含む。

※付属室等：プール等に付属する更衣室、トイレ及び浄化槽の機械室等をいう。

一 教職員住宅 一

(R6.4.1 現在)

住宅番号	建築 年度	戸 数	所 在 地	構 造	面積 (m ²)	備 考
1 ～ 6	H6	1 棟 6 戸	小田中 460 番地 1	R C 造 3 階建	187.80	A 棟
7 ～ 1 0	H8	1 棟 4 戸	〃	〃	187.80	C 棟
1 1 ～ 1 6	H9	1 棟 6 戸	〃	〃	188.50	D 棟
1 7 ～ 2 0	H10	1 棟 4 戸	〃	〃	187.80	E 棟

(教職員住宅合計 20 戸)

－ 中野市奨学金 －

学校教育法に定める国内の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び高等学校に在学する者（通信制及び通信教育を除く）で、勉学に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みのある者に奨学金を貸与（無利息）する。

1 貸付を受ける者の要件

- (1) 中野市内に引続き１年以上居住している（いた）者であること。
- (2) 学業成績及び性行が優秀であること。
- (3) 経済的理由によって就学困難と認められること。
- (4) 他の団体※から別に奨学金の貸与を受けていないこと。

※日本学生支援機構（旧日本育英会）等

2 貸与額及び償還年数

区 分	貸 与 月 額	償 還 年 数
高 等 学 校	１８，０００円 ～ ３５，０００円	６年 ～ ９年
高等専門学校	２１，０００円 ～ ４８，０００円	６年 ～ １２年
大 学	４２，０００円 ～ ６１，０００円	１２年 ～ ２２年
短 期 大 学	４２，０００円 ～ ５７，０００円	６年 ～ ８年
専 修 学 校	１８，０００円 ～ ５７，０００円	６年 ～ １６年

3 貸付状況検討

(R6.5.1現在)

年度	新規貸付数(人)			貸付額 (円)	貸付中 (人)	償還済 (人)	償還中 (人)	償還 猶予中 (人)	停止中 (人)
	高校	大学等	合計						
H17	0	6	6	11,028,000		9			
H18	1	9	10	13,050,000		3	28		
H19	0	7	7	12,720,000		5	30		
H20	0	11	11	17,487,000		6	26		
H21	1	8	9	17,448,000		5	27		
H22	0	7	7	15,408,000		5	33	1	
H23	0	9	9	16,740,000		5	37		
H24	2	6	8	14,811,000	24	5	44	1	

年度	新規貸付数(人)			貸付額 (円)	貸付中 (人)	償還済 (人)	償還中 (人)	償還 猶予中 (人)	停止中 (人)
	高校	大学等	合計						
H25	1	7	8	14,343,000	25	4	48	1	
H26	0	7	0	15,468,000	25	5	55		
H27	0	5	5	16,452,000	22	6	54	2	0
H28	0	5	5	15,768,000	22	5	50	2	0
H29	0	6	6	14,616,000	21	2	57	2	0
H30	0	4	4	12,816,000	18	5	55	1	0
R 元	0	4	4	12,009,000	16	9	54	0	0
R2	0	8	8	12,192,000	17	6	52	0	0
R3	0	4	4	11,856,000	17	2	56	0	0
R4	0	5	5	12,612,000	18	3	56	1	0
R5	0	5	5	12,336,000	18	3	48	1	0

4 学校給食

学 校 給 食

－ 沿 革 －

当市の学校給食は、平成 17 年 4 月 1 日、合併により中野市学校給食共同調理場と豊田学校給食センターの 2 施設で共同調理場方式により運営してきた。その後、中野市学校給食共同調理場は老朽化により解体されることになり、新しい給食センターは、教育的配慮から最大調理食数を 1 施設あたり 2,500 食程度と考え、北部と南部の 2 箇所に設置されることになった。平成 18 年度から北部学校給食センターが、また、平成 19 年度から南部学校給食センターが順次稼動し、豊田学校給食センターと合わせて、3 施設による運営となった。

しかしながら、将来的な児童生徒数の減少や施設設備等の経年劣化を踏まえ、施設の集約化を図る必要が生じたことから、令和元年度末をもって豊田学校給食センターは廃止され、北部学校給食センターと統合することになった。現在では、北部と南部の 2 施設による運営となっている。なお、運営については市が行う一方で、調理業務等については、令和元年度からは南部を、令和 2 年度からは北部を民間に委託している。

また、中野市の学校給食の特色としては、地産地消と食育の推進を図るため、毎年 6 月を食育月間、毎月 19 日を地域食材の日と定め、地元産食材を使った給食を提供しているほか、行事食や郷土食を積極的に取り入れた給食を提供している。

－ 施設の概要等 －

令和 6 年 5 月 1 日現在

	南部学校給食センター	北部学校給食センター
所 在 地	中野市大字西条 138 番地	中野市大字新井 332 番地 1
着 工	平成 18 年 8 月 1 日	平成 17 年 8 月 4 日
竣 工	平成 19 年 7 月 25 日	平成 18 年 3 月 27 日
給食開始	平成 19 年 8 月 20 日	平成 18 年 4 月 6 日
敷地面積	4,756.49 m ²	4000.00 m ² (借地)
延床面積	1,704.23 m ²	1,653.05 m ²
構 造	鉄骨造	
調理場方式	ドライ方式	
給食提供可能数	2,500 食	2,000 食
受 配 校	小学校 4 校 (日野、延徳、平野、高丘小学校) 中学校 2 校 (南宮、中野平中学校)	小学校 3 校 (中野、高社、豊田小学校) 中学校 2 校 (高社、豊田中学校)
給食人員	小学生 820 人 中学生 788 人 教職員 174 人 合 計 1,782 人	小学生 1,261 人 中学生 270 人 教職員 154 人 合 計 1,685 人
センター職員	所長 1 事務員 1 (市会計年度任用) 栄養教諭 1 (県) 学校栄養職員 1 (県) 栄養士 1 (市会計年度任用)	所長 1 (兼)・事務員 1 (市正規) 事務員 1 (市会計年度任用) 栄養教諭 1 (県) 学校栄養職員 1 (県) 栄養士 1 (市正規)

	南部学校給食センター	北部学校給食センター
委託先職員	調理員 16 人 (責任者 3 人、一般調理員 13 人)	調理員 16 人 (責任者 3 人、一般調理員 13 人)
給食日数	約 202 日	
センター稼動日数	約 207 日	
米飯給食	月・水・木・金曜日	月・火・水・金曜日
パン給食	火曜日	木曜日
学校給食費	小学校低学年 310 円 (123 円) 小学校高学年 330 円 (134 円) 中 学 生 370 円 (154 円) ※令和 6 年 4 月分の学校給食費から、子育て家庭の負担軽減のため、 学校給食費の単価を約 6 割減額しています。(括弧内の数値は減額後の単価)	
主食炊飯(配送含)	委託(市内 2 業者)	
パン加工(配送含)	委託(市内 2 業者)	
給食配送	委託(市内 1 業者)	
配送車	3 台	2 台
献立作成	献立委員会で決定(2ヶ月毎)	
給食形態	主食、副食(主菜、副菜、汁物が基本)、牛乳	
食器種類	ごはん・汁用: カップ皿、深皿 副食用: 角仕切皿 はし、スプーン	
調理仕上げ時間	午前 10 時 30 分頃から午前 11 時 10 分頃	
コンテナ配送時間	午前 11 時 10 分頃から 2 往復	
給食時間 (最長時間)	小学校: 午後 0 時 25 分～午後 1 時 35 分 中学校: 午後 0 時 45 分～午後 1 時 45 分	
食器・食缶 洗浄時間	午後 1 時 30 分頃から午後 4 時頃	

ー 学校給食センター運営委員会 ー

12 名以内で構成(任期 2 年)。

学校給食センターの運営に関する事項を審議。

ー 献立委員会 ー

各学校の給食担当者(各校 1 名)計 11 名で構成。

各センターの栄養教諭(または栄養士)が作成した原案に基づき、センター毎に献立を決定。



南部学校給食センター



北部学校給食センター

5 生涯學習

生涯学習

－ 生涯学習のまちづくり推進事業 －

市民がいつでもどこでも自主的・自発的に学習ができるように学習機会の提供に努め、生涯学習のまちづくりを推進する。

1 生涯学習情報の収集・提供

(1) 生涯学習情報誌の発行

公共施設等で開催するイベント、コンサート、スポーツ、各種講座情報や団体・サークル情報、人材情報等を提供する情報誌を年4回発行する。

また、市公式ホームページでも同様の情報を提供する。

(2) 人材情報への登録

市民の学習を支援するため、指導者を人材情報へ登録し、活用を図る。

2 中野まなびい塾の開催

市が行っている仕事を講座のメニューとして、市民の希望により市職員が講師となって地域に出向き施策・業務内容等について説明する。(講座メニュー別掲)

3 生涯学習推進講座の開催

生涯学習に対する意欲や関心を高めるため、生涯学習について広く市民に啓発する事業を実施する。

4 子ども読書活動の推進

「第3次中野市子ども読書活動推進計画」(平成29年4月1日施行)に基づき、必要な事項を総合的に推進する施策を展開することによって、更なる子どもの読書活動の定着を実現する。

(1) 子ども読書活動推進連絡会議の開催

中野市子ども読書活動推進計画の策定、推進及び評価、関係機関等との連携及び協働に関することを所掌し、子どもの読書活動に関する施策を総合的に推進するため、読書ボランティアや教育、保育、子育て支援及び図書館関係者等を委員とし、「中野市子ども読書活動推進連絡会議」を開催する。

(2) 「家庭読書週間」の実施

子どもや家族等が子ども読書活動への関心や理解を深める機会をつくり、家庭での子ども読書活動を推進するため、市内の子どもやその家族、子どもに関わる施設を対象に、毎月23日を含む日曜日から土曜日までの1週間を「家庭読書週間」とし、子どもやその家族が読書活動に取り組めるよう様々な取組を行う。

(3) ブックリストの改訂

家庭や子ども読書関係機関で選書の参考資料にしてもらうため、0歳から中学生向けのブックリストの改訂を行い、家庭や関係機関に配付する。

＜中野まなびい塾講座メニュー＞

講座番号	講 座 名	担 当 課
1	中野市総合計画	企画財政課
2	国・県・市の役割について	副市長（企画財政課）
3	公共交通について学ぼう	企画財政課
4	D X ってなあに	企画財政課
5	中野市の台所状況	企画財政課
6	市税のあらまし	税務課
7	中野市の農業の概要	農業振興課
8	森林のもつ役割について	農業振興課
9	観光施設と観光宣伝	商工観光課
10	商業活性化について	商工観光課
11	都市計画マスタープランと立地適正化計画について	都市建設課
12	中野市の街路事業	都市建設課
13	中野市の公園づくり	都市建設課
14	花のまちづくり	都市建設課
15	うるおいのあるまちなみ景観づくり	都市建設課
16	考えてみよう！空き家問題	都市建設課
17	博物館のしごと【主催講座】※会場博物館	博物館
18	議会の仕組みと役割	議会事務局
19	選挙制度と選挙管理委員会の仕事	選挙管理委員会事務局
20	監査委員の役割	監査委員事務局
21	固定資産評価審査委員会の役割	固定資産評価審査委員会
22	スポーツで育む豊かな時間	文化スポーツ振興課
23	学校 I C T の今！ G I G A スクール構想について	学校教育課
24	学ぶための援助制度	学校教育課
25	生涯学習って何だろう？	生涯学習課
26	文化財ってなあに	生涯学習課
27	子どもたちに本の楽しさを	生涯学習課・図書館
28	子どもと楽しむ読み聞かせ	図書館・生涯学習課
29	図書館のしごと	図書館
30	中野市をもっと知ろう	博物館
31	公民館のしごとと分館活動	中央公民館
32	血圧を測ってみよう	健康づくり課
33	こころの健康を保つために～自身の心の健康を保つために～	健康づくり課
34	こころの健康を保つために～身近な人へ私ができるこころのサポート～（ゲートキーパー養成講座）	健康づくり課
35	子どもの健康づくり	健康づくり課
36	備えて安心！健康習慣で将来へのコツコツ「貯筋」	健康づくり課
37	歯周病を知ろう！	健康づくり課
38	食べて学ぶ！健康に配慮した食事※参加者負担有	健康づくり課・高齢者支援課
39	出張測定！野菜（ベジ）チャレンジ※令和6年6月～開始	健康づくり課・高齢者支援課

講座番号	講 座 名	担 当 課
40	自分の権利を守るためにできること	高齢者支援課
41	介護保険制度について	高齢者支援課
42	高齢者のための保健福祉サービス	高齢者支援課
43	支え合いの地域づくりに向けて	高齢者支援課
44	“フレイル”予防で介護予防～人生100年時代！いつまでも元気に！	高齢者支援課
45	お口のわかがえり講座	高齢者支援課
46	高齢期の食生活～元気な体を維持するために～	高齢者支援課
47	認知症について知ろう！～認知症サポーター養成講座～	高齢者支援課
48	認知症について知ろう！	高齢者支援課
49	障がいのある方への総合支援	福祉課
50	子育て支援	子育て課・子ども相談室
51	もしものときに備えて	危機管理課
52	マイ・タイムラインをつくろう	危機管理課
53	ごみと資源物の正しい分け方	生活環境課
54	交通事故ゼロをめざそう	生活環境課
55	悪質商法・特殊詐欺にあわないために	消費生活センター・生活環境課
56	認可地縁団体について	市民協働推進室
57	マイナンバーカードについて	市民課
58	国民健康保険のしくみ	市民課
59	後期高齢者医療保険制度のしくみ	市民課
60	差別のない明るいまちづくり	人権・男女共同参画課
61	男女共同参画について	人権・男女共同参画課
62	地籍調査とは？	都市建設課
63	中野市内の道路と河川	都市建設課
64	下水道のあらまし	上下水道課
65	水道事業について	上下水道課
66	普通救命講習会	消防課（岳南広域消防組合）
67	防火講話	消防課
68	農地の売買・賃借はどうすればいいの	農業委員会事務局

－ 社会教育委員 －

(R6.5.1現在)

区 分	氏 名	区 分	氏 名
学校教育関係者	唐木 敏行	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	仮屋 慶一
社会教育関係者	長張 茂樹	識見を有する者	増田 正明
	高野 美紗		阿部 恵子
	阿部 一博	公募に応じた市民	藤澤 重徳
	阿部 浩子		丸山 弘子

文 化 財

－ 文化財保護・保存管理事業 －

中野市の文化的・歴史的遺産や天然記念物等の文化財を保存・活用し、長く後世に継承していくための事業を実施する。

1 文化財の保存・活用

(1) 指定文化財の指定

文化的・歴史的遺産を指定文化財に指定することによって、中野市を考えるための資料の保護に努める。

(2) 天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」の保存活用

天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」の保存活用のため、調査研究と環境整備、観察会等を実施する。

(3) 旧山田家住宅の調査研究及び活用

旧山田家住宅が所蔵する古文書・美術品等の資料は、江戸時代から明治時代を中心とした中野市や周辺地域の歴史・文化を知ることができる資料である。

これらの資料の調査研究を進め、建物や古文書を一般に公開することによって、市民が郷土の歴史を知り、中野市に対する愛着を深めることを目的とする。

2 埋蔵文化財発掘調査事業

(1) 開発行為にともなう調査

埋蔵文化財を保存するため、把握・周知、開発事業者との調整、発掘調査を実施する。

(2) 市内埋蔵文化財包蔵地範囲確認調査

開発行為と埋蔵文化財保護との調整に資することを目的として、市内に所在する埋蔵文化財包蔵地について実態把握のための現地踏査や試掘確認調査を実施する。

3 高遠山古墳整備事業

崩落部分の補強、見学スペースの整備、樹木伐採、桜の植樹等により県史跡「高遠山古墳」の保存と活用を図る。

－ 指定文化財件数 －

(R6. 5. 1現在)

種 別	国	県	市	合 計
有形文化財	1	2	33	36
無形文化財	—	—	1	1
有形民俗文化財	—	—	5	5
無形民俗文化財	—	—	9	9
記念物	史 跡	1	6	13
	名 勝	—	—	—
	天然記念物	1	6	7
合 計	3	8	60	71

－ 登録文化財件数 －

(R6. 5. 1現在)

種 別	国	県	市	合 計
登録有形文化財	10	—	—	10
合 計	10	—	—	10

－ 選択文化財件数 －

(R6. 5. 1現在)

種 別	国	県	市	合 計
選択無形民俗文化財	—	1	—	1
合 計	—	1	—	1

－ 指定文化財 －

1 国指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
昭和28. 11. 14	十三崖のチョウゲンボウ繁殖地 （大字深沢、大字竹原）	天然記念物	2. 5ha	中野市ほか	指定当時は国内において集団営巣地が希少であることと、チョウゲンボウが農業害獣を捕食することから指定された。その後、世界的にも希少な営巣地であることが判明した。現在では、営巣数がなくなったため、環境保全事業を実施し、営巣数の回復に努めている。
平成19. 2. 6	高梨氏館跡 （小館）	史 跡	1. 2ha	中野市	中野市街地の東部に残る中世居館跡。土塁（幅約10m、最高3m）と堀（幅約10m、深さ3m）で囲まれ、東西約130m、南北約100mを計る。16世紀初頭に中野市域を掌握した高梨氏の本拠であったと考えられている。 公園整備に伴う発掘調査では、建物遺構（礎石建物跡5棟、掘立柱建物跡7棟）や庭園遺構が、東半部分でまとまって検出された。出土品には、かわらけ、中国陶磁器、宋銭などがある。中国陶磁器には、威信財と位置付けられる高級品も含まれている。注目すべきは、15世紀代の遺物が多くを占め、16世紀代のものが少ない点である。また、土塁の断ち割りによって、築地塀の残存が確認され、現状の堀と土塁に囲まれた姿が改修を経たものであることが判明した。この館が高梨氏の本拠となる以前に、長い歴史があったことを示している。
26. 8. 21	柳沢遺跡出土品 （中野市立博物館）	重要文化財	212点	中野市	弥生時代中後期の集落跡、水田跡、墓域（礫床木棺墓群）、青銅器埋納坑を含む、柳沢遺跡の出土品。銅戈8点（九州型1点、近畿型7点）、銅鐸5点分（外縁付鈕1式から扁平鈕式古段階に相当）、壺（シカを線刻したもの1点を含む）、甕、鉢、蓋など土器33点、土製円板6点、石鏃、磨製石斧、打製刃器、凹石など石器27点、緑色凝灰岩製及び鉄石英製の管玉133点から構成される。 銅戈、銅鐸、シカ絵土器は、西日本的な青銅器祭祀や稲作に関連する宗教観などが、北信地方に伝播していたことを示す品々である。一方で、土器、石器、玉類は、青銅器と同時期のものであり、北信地方に特有のものである。全体として、地域の独自性を維持しつつ西日本的な文化を受容した北信地方の弥生時代社会の実態を示す資料となっている。また、汎列島的な文化的共通性を特徴とする弥生時代中期の時代相を示す資料としても重要である。

2 県指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
昭和35. 2. 11	栗林遺跡 (大字栗林)	県 史 跡	7. 5ha	中野市ほか	千曲川右岸の河岸段丘上、東西約1700m、南北約400mの範囲が、旧石器時代から近世に至る遺跡として周知され、そのうち千曲川旧流路に面した約36000㎡（字北原438番1ほか）が県史跡に指定されている。 指定地は、主に弥生時代中期後半（栗林式期）の集落跡である。環濠とも推測される大溝の検出や、銅戈を模した石製品といった特殊な遺物が集中的に出土していることで、弥生時代の中野市域の中核的な集落があったと評価できる。現状は果樹園で、これまで土地が改変される機会も少なかったため、遺構等が良好に保存されている。
39. 11. 26	中野県庁跡(中野陣屋跡) (中央二丁目)	県 史 跡	1. 0ha	中野市ほか	元和 2 年（1616年）に設置された北信地方の幕府領を管轄する代官所と、明治 3 年（1870年）に旧幕府領を管轄するために設置された中野県庁の所在地。陣屋（県庁）の建物等は、明治 3 年の中野騒動によって焼失したため、当時の遺構として現存するのは、石垣及び盛土、井戸、陣屋稲荷（中日野神社境内に移転）のみである。現在、陣屋中枢にあたる箇所には旧中野町役場庁舎（後に市立図書館）を利用した中野陣屋・県庁記念館が建ち、その他は個人の宅地となっている。
44. 7. 3	高梨氏城跡(山城) (大字中野)	県 史 跡	山城 11. 1 ha	中野市ほか	鴨ヶ嶽（標高688. 3m）の山頂を中心に、尾根上に築かれた山城。南北およそ600mに渡って、曲輪や堀切がよく保存されている。中野市街地だけでなく、西側は善光寺平一帯を、東側は山ノ内盆地を見渡せる地点に立地する。室町時代から戦国時代にかけて、高梨氏など中野市域を根拠とした勢力が築き、日常生活の場であった居館（史跡高梨氏館跡）に対して、戦時には防御の要となっていた、と考えることができる。
52. 11. 17	鉦鼓 (中野市立博物館)	県 宝	1 個	中野市	鉦鼓は仏教の道具であり、勤行の際にたたいて音を出す道具である。大正5年（1916年）に下高井郡山ノ内町横倉から発掘され、昭和7年（1932年）に中野町立中野小学校に寄贈された。胴部分に「観阿弥陀仏延慶元年十一月一日」の銘文が刻まれており、長野県内に現存する鉦鼓の中で確実に制作年代がわかる最古のものである。直径は21. 3cm、中心の敲打部の径は13. 3cmで文様が無く、敲打部を中心に断面かまぼこ形の細い隆線が巡っている。胴部の上方左右には鱗状の吊り手があり、直径 1 cmの穴がある。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
60. 7. 29	七瀬双子塚古墳 (大字七瀬)	県 史 跡	1 基	七瀬区	長丘丘陵上に築造された前方後円墳。全長61m、後円部径33m、高さ4.5m、前方部幅25mを測る。大正10年（1921年）、七瀬青年会によって、直刀、矛、三角板草綴短甲断片、鏡、土器などが後円部から掘り出されている。これらの出土品から見て、5世紀前半の築造とみなすことができる。被葬者は、同時期に中野市域に築かれた円墳（林畔1号墳、山の神古墳、金鑑山古墳、京塚古墳など）の被葬者を従える盟主的な人物と考えられる。
平成9. 8. 14	内堀館跡 (大字上今井)	県 史 跡	0.5ha	個人	三方に水堀をめぐらし、その内側に土塁を築いて防御を固め、その中に住居を配置するという、中世豪族の方形館跡である。内堀館跡は千曲川に面した側に堀や土塁がなく三方にだけ防御施設をめぐらすという、馬蹄形の居館跡であり、北信濃に特有な築造方法ともいわれている。
17. 3. 28	高遠山古墳 (大字新野)	県 史 跡	1 基	中野市ほか	古墳時代前期の前方後円墳。全長約55m。粘土槨、竪穴式石室の2つの埋葬施設を有する。平成9年（1997年）と平成11年（1999年）の発掘調査で、善光寺平最古級の前方後円墳であることが判明し、善光寺平の古墳時代形成を考えるうえで不可欠な古墳である。
19. 5. 1	高遠山古墳出土品 (中野市立博物館)	県 宝	38点	中野市	高遠山古墳の埋葬施設から出土した鉄剣、鍬鋤先、ヤリガンナ、鉄斧、刀子、銅鏃、管玉といった副葬品。一般的に古墳は後世に盗掘されたりすることが多いが、高遠山古墳は盗掘された形跡が無く、築造当時のまま副葬品が出土しており、埋葬当時の様子が残されている点で希少である。

3 市指定文化財

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
昭和47. 7. 27	弥生式土器 (中野市立博物館)	市 指 定 有 形 文 化 財	2 点	個人	安源寺遺跡から出土した。弥生時代の注口土器と弥生時代の後期に伊勢湾沿岸地方から移入されたと考えられる壺である。
47. 8. 28	七ツ鉢 (大字赤岩)	市 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	1 基	高杜神社	直径2m以上の安山岩に11個のすり鉢状の穴があいている。江戸時代頃の農地開拓の際発見された。明治以降、赤岩では養蚕が盛んとなり、養蚕を生業とする人々の強い希望で伊勢社外宮「豊受大神」を勧請し、「七ツ鉢豊蚕宮」を称して小祠を祀り、七ツ鉢はその御神体とされるようになった。養蚕業は衰退して、現在では農業神を祀るものに変化した。が、現在でも赤岩地区の信仰対象として崇め、祀られている。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
47. 12. 25	小内八幡神社青獅子 （大字安源寺）	市 指 定 無形民俗 文 化 財		小内八幡神社 芸能保存会	安源寺にある「小内八幡神社」の秋祭りに奉納される獅子舞である。囃方は笛・小太鼓・三味線が各2人、太鼓・鉦各1人で構成されており、親子獅子で煙硝筒から火を噴いて舞う興行的、曲芸的な要素が入った獅子神楽である。「代神楽が信仰的演技から観賞演技化した過程において、素朴な時期を忍ばず、珍しい演技の1つである曲芸的な技を持続している点」を指定理由としている。
47. 12. 25	日和山神社鬼獅子 （大字草間）	市 指 定 無形民俗 文 化 財		日和山神社芸 能保存会	鬼獅子は、草間地区の秋祭りで五穀豊穡と無病息災を祈って奉納される7つの獅子舞のひとつである。はじめに獅子のホロに数人の腸役が入って舞うホロ舞い、続いて右手に刀、左手に鈴を持つての一人舞いが舞われる。その最中に鬼が乱入し、獅子と一進一退の攻防を繰り広げる。最終的に鬼が獅子に退治されて、村に平和が戻るという筋書きである。鬼と獅子の対決は他に類例がなく、また三味線と大小の鼓を用いる囃子も中野市内や小布施町に限られるもので、全体として珍しい形式の獅子舞である。成立年代を明示する史料はないが、草間地区に伝わる小太鼓の胴内部に「天保十四年 孫市 直正 浅草新丁」の墨書があるため、天保年間（1830～1844年）には成立していた可能性がある。
48. 8. 22	上今井諏訪社太々神 楽 （大字上今井）	市 指 定 無形民俗 文 化 財		上今井伶人会	出雲系神楽とされる大和舞と近代神楽である吉備楽が併せて継承されているのが特徴。県選択無形民俗文化財にも選択されている。
51. 4. 1	屋台（囃子を含む） （大字上今井）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 台	上今井諏訪社 氏子会	全長約520cm、全幅282cm、高さ約410cm、総檜造で踊り場と楽屋に分かれた構造である。欄間には、龍や鶴、亀などの彫刻が組み込まれている。祭礼で引いたり担いだりする山車の一種で、複数ある分類のうち、囃子系に分類される山車である。一般的に歌舞伎や舞踊、音曲などの芸能の舞台として用いられ、上今井の屋台では、秋祭りの中でも豊作の年だけ出され、囃子連が9人が同乗し2曲を演奏していた。現在は神社境内で飾屋台になっており、地区の人々の娯楽や信仰の対象となっている。
53. 3. 23	社家片山文書 （大字安源寺）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 巻 及 1 通	個人	上杉景勝の北信侵攻に従って旧領中野に復帰した高梨頼親が、天正10年（1582年）・天正17年（1589年）に庄内八幡宮（現小内八幡神社）へ社領を寄進した文書、天正11年（1583年）領内への厄除・祈禱札配布の許可状、慶長8年（1603年）の京都吉田家からの神道裁許状などが市指定有形文化財に指定されている。一次史料が乏しい戦国時代末期の中野地域のようなすを知るうえで貴重なものである。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
54. 10. 23	蟹沢古墳 （大字桜沢）	市 指 定 史 跡	1 基	個人	市内唯一の前方後方墳である。古墳の形状や立地から古墳時代前期初頭の古墳と考えられる。全長45m、後方部一辺25m、前方部一辺20m、高さ4.5m。
57. 11. 1	替佐城跡 （大字豊津）	市 指 定 史 跡	0.3ha	中野市ほか	替佐城は戦国時代に武田信玄によって改築され、武田方の前衛として、上杉方の前衛飯山城と対峙したと考えられる。主郭、二の郭、三の郭と階段状に並んだ三つの郭が基本となっており、そこに付属する腰郭がある。三つの郭は底の平らな堀切りで仕切られている。
57. 11. 1	永江諏訪神社巨樹 （大字永江）	市 指 定 天 然 記 念 物	杉 4 本	永江諏訪神社 氏子総代	スギの御神木。社殿の前1本は樹高34.6m、周囲4.2mであり、本殿の裏には樹高32.2m、周囲4.1mのもの2本と樹高31.3m、周囲4.9mのもの1本がある。
58. 4. 28	七瀬の五輪塔 （大字七瀬）	市 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	1 基	七瀬区	中野地方最大で高さが119cmある。五輪塔は本来中世の供養塔・墓標であるが、七瀬の五輪塔は昔から病氣平癒や縁切、万民救済地蔵等の民間信仰の対象とされてきた。
58. 4. 28	林畔1号古墳 （大字田麦）	市 指 定 史 跡		中野市	古墳時代中期の円墳。高さ4m、径23m、合掌形石室。昭和20年（1945年）発掘。
58. 4. 28	山の神古墳 （大字厚貝）	市 指 定 史 跡	1 基	個人	古墳時代中期の円墳。高さ4m、径32m。昭和23年（1948年）発掘。
59. 5. 29	赤岩の宣澄踊り （大字赤岩）	市 指 定 無 形 民 俗 文 化 財		高社講	宣澄踊りには、室町時代、戸隠山の天台派修験の大先達として尊崇され、真言派の衆徒に暗殺された宣澄（お宣澄さん）の霊を慰めるため、8月16日に戸隠神社中社で「トンド宣澄踊り」を奉納し、宣澄踊りをしたことが始まりという言い伝えがある。現在は、毎月1日と15日に宣澄踊りをしている。地域性に富んだ「願踊り」、「盆じゃもの」であり、「鳥踊り」などの民謡や念仏踊りとの関わりがある。
59. 5. 29	柳沢のエドヒガン （大字柳沢）	市 指 定 天 然 記 念 物	1 本	柳沢区	バラ科サクラ属の落葉高木で、市内のサクラの中では一番の古木。巨木で樹高約20m、胸高幹囲4.48m。
59. 5. 29	建応寺跡 （大字間山）	市 指 定 史 跡	0.7ha	個人	標高700m前後の山中の沢沿いに造成された平坦面がいくつもあり、建物の礎石等を残す。昭和53年（1978年）と昭和54年（1979年）に一部が発掘調査されている。発見された遺物は平安時代末期から室町・戦国時代頃のもの为主であった。平安時代後半期に創建され、山中深くに立地する寺院跡は、荘園の成立や修験道などの山岳信仰に関わって創建されたと考えられる。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
60. 4. 26	中野小学校旧西校舎 （大字一本木）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 棟	中野市	明治29年（1896年）に、中野尋常小学校の新校舎として、現在の中野小学校の敷地内に建設された。木造二階建て（一部三階）。屋根は棧瓦葺きだが、外壁は下見板張りで、北米のアメリカン・コロニアル様式の系譜を引く。また、外観以外にも、洋風小屋組みを採用するなど、西洋建築の素養を持った技術者の関与を推定させる。正面にトスカナ式柱頭を持つ木造円柱が支える昇降口と眺望台を備えるが、松本市の旧開智学校校舎に見られるような装飾性はない。初期の擬洋風建築にあった奇抜さが影をひそめた、明治20年代の学校建築の典型例と言える。 昭和55年（1980年）に取り壊しが決定されたが、市民や中野小学校同窓生による保存運動が実って、一部が一本木公園内に移築されることとなった。以後、市指定有形文化財に指定して保存を図っている。
60. 4. 26	金鑑山古墳 （大字新野）	市 指 定 史 跡	1 基	松山寺	古墳時代中期の円墳。高さ2.6m、径17m。盛土墳で葺石が確認されている。合掌形石室をもち、大正14年（1925年）の発掘では珠文鏡・五鈴鏡、勾玉・管玉等の装身具、直刀・鉾・鉄鏃等の武器、工具や馬具、土師器や須恵器などが多数出土した。現在これらの出土品は東京国立博物館に収蔵されている。
60. 4. 26	如法寺のイチョウ （大字中野）	市 指 定 天 然 記 念 物	1 本	如法寺	雌雄異株（当木は雄株）の落葉高木。樹高25m、胸高幹囲6.14m、推定樹齢は約500年。乳神信仰の対象にもなっている、市内最大のイチョウである。
61. 5. 1	金井の延宝水論裁許状 （大字金井）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 通	金井区	縦170cm、横187cmの絵図である。表に裁許（判決）の内容に関する絵図が描かれ、裏に江戸幕府評定所が下した裁許の文言が記されている。金井村の用水不足に関する中野堰を巡る争論について描かれた延宝7年（1679年）の絵図であり、近世的な水利権の性格を決定する契機となったことがわかる史料である。
61. 5. 1	ナウマン象の臼歯 （中野市立博物館）	市 指 定 有 形 文 化 財	2 個	中野市	昭和46年（1971年）に東山住宅団地造成工事中に発見されたナウマンゾウの歯の化石である。ナウマンゾウは旧石器時代に栄えた絶滅したゾウの1種で中国から日本にかけての温帯地域に生息していた。
62. 6. 3	算額 （大字田上）	市 指 定 有 形 文 化 財	2 面	観音寺	問題が解けたことを神仏に感謝して、社寺に奉納する額で、文化6年（1809年）7月に当時の計見村（現木島平村）の和算家とその門人が田上の観音寺へ奉納したものである。平成20年時点では長野県内で現存が確認されている算額が70面以上あり、当市にはこの2面が存在する。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
62. 6. 3	間山の双立道祖神像 (大字間山)	市 指 定 有形民俗 文 化 財	1 基	間山区 丸山組・岸梨 組	高さ55cm、幅33cm、安山岩造である。像の右は盃を持つ男神で、左はひょうたんを持つ女神である。間山地区の北部、字十二に祀られている。一般的に道祖神は様々な信仰を含み、疫病神や貧乏神、死神などの悪霊や邪気を防ぐ神であり、小正月に子どもたちが道祖神がある場所でドンド焼をすることから、子どもの神であるとも言われている。
63. 6. 1	振文鏡 (大字更科)	市 指 定 有形 文 化 財	1 面	高井舟着神社	青銅製、径11.2cm、厚さ3mm、重量150 g。鏡面に鏡を包んでいたと思われる布の痕跡が残っている。昭和22年（1947年）、姥懷山古墳から出土。
63. 6. 1	高札 (大字三ツ和)	市 指 定 有形 文 化 財	9 面	北大熊区	高井郡北大熊村に伝存した高札 9 枚が市指定有形文化財に指定されている。江戸時代後期から明治時代初期の法令伝達のようなすを知ることができる資料である。
63. 6. 1	餅かえ行事 (大字三ツ和)	市 指 定 無形民俗 文 化 財		小沼区	約400年前から続くとされる全村行事で、県内でも餅かえ行事を行っているところは少ない。小沼の開拓の歴史の中で培われ、村人の固い結束として受け継がれている。五穀豊穡や家内安全を祈願し、毎年3月8日にワラツトに餅を詰めたものを交換し合い、家を火事から守るため、ワラ馬を屋根に投げ上げる。
平成元. 5. 31	土偶 (中野市立博物館)	市 指 定 有形 文 化 財	1 体	中野市	昭和57年（1982年）に大俣の姥ヶ沢遺跡から発見された。縄文時代中期前半に作られたと考えられる。
4. 4. 30	小内八幡神社本殿 (大字安源寺)	市 指 定 有形 文 化 財	1 棟	小内八幡神社	西向きの三間社流造の江戸時代前期の建築物で、装飾、彫刻等は多様な題材である。
4. 4. 30	赤岩の太々神楽 (大字赤岩)	市 指 定 無形民俗 文 化 財		高社講	鈴神楽の舞など11種の神楽が演じられる。県内でも最近では太々神楽を祭礼で奉納することは少なくなっており、貴重である。赤岩の太々神楽は神への奉納と人々の娯楽の2つの要素をもつ神事芸能である。
5. 4. 30	常楽寺文書 (大字中野)	市 指 定 有形 文 化 財	2 通	常楽寺	天正11年（1583年）11月、上杉景勝が円慶寺に対して与えた朱印状及び判物である。
5. 4. 30	新野の式三番叟 (大字新野)	市 指 定 無形民俗 文 化 財		式三番保存会	翁・千歳・尉の三者の一連の舞。舞、囃子等は古いものを正式に伝承している。
5. 4. 30	小内八幡神社社叢 (大字安源寺)	市 指 定 天 然 記 念 物		小内八幡神社	長さ200m余に及ぶ参道の両側のケヤキ15本をはじめとする並木と、境内のスギの立木等で、この神社の歴史を物語るものである。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
7. 5. 1	西条村新田開発免許状 （大字西条）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 通	個人	元和 6 年（1620年）12月19日、間山村勘右衛門宛福島正則の西条村内荒地の開発免許状である。
7. 5. 1	常楽寺本堂の欄間 （大字中野）	市 指 定 有 形 文 化 財	9 面	常楽寺	安政 5 年（1858年）から万延 2 年（1861年）にかけて立川内匠正源富種により制作された欄間彫刻 9 面である。
9. 6. 3	間長瀬新田年貢・諸役免許状 （大字間長瀬）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 通	個人	寛永 4 年（1627年）、間山村の源右衛門は間長瀬村内での新田開発の功績を認められ、幕府代官設楽長兵衛能業等より、屋敷や田の年貢、年貢に関わる役目の免除を許されている。本状はそれを認可したことを示す免許状である。
9. 6. 3	松川の川崎踊り （大字中野）	市 指 定 無 形 民 俗 文 化 財		松川川崎踊り 保存会	松川の川崎踊り元唄は、伊勢川崎で盆踊り唄として歌われ踊られていた川崎音頭であるとされている。川崎音頭はのちに盆唄から座敷唄に変化し、伊勢音頭とよばれるようになって全国各地に広まった。松川の川崎踊りは、この伊勢音頭をもとに、地元の歴史や民話等を加えて伝承されてきたものである。
11. 5. 7	栗林村大久保新田開発免許状 （大字栗林）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 通	個人	万治元年（1658年）12月 5 日、栗林村与右衛門宛飯山藩家臣栗津喜左衛門の栗林村大久保新田（牧山）の開発免許状である。
11. 5. 7	大俣の水神祭 （大字大俣）	市 指 定 無 形 民 俗 文 化 財		大俣区	大俣は昔から水に恵まれず、江戸時代には耕地のすべてが畑地で「皆畑村」と呼ばれた。大俣は水に恵まれない反面、水害に常に苦しめられてきたため、雨乞いと水除けの祈願のほかに、水難者の供養・精霊送りの要素も加わった水神祭が連綿と続けられている。
11. 9. 28	高井大富神社の俳額 （大字大俣）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 額	大俣区	小林一茶が選者として関わった俳額。選者は一茶のほか大島完来、雪下庵麦太の 3 人で、42句が掲額されている。掲額の年月日は、文化 5 年（1808年）戊辰9月吉日、と記されている。この俳額は現在確認されているものの中で、一茶が選者として関わったものとしては最も早い時期のものである。
11. 9. 28	天王神輿 （大字中野字諏訪町）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 基	東町区	神輿の由緒書によると、安政 5 年（1858年）に中野代官の命により飯山仏壇中輿の祖という稲葉喜作昌常が作り、下げ与えられたとされている。昭和 9 年（1934年）と平成10年（1998年）に大修理を行っている。中野祇園祭に使用される祭具。
12. 1. 4	上今井諏訪社本殿 （大字上今井）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 棟	上今井諏訪社 氏子総代	木造一間社流れ造り、柿葺きの社殿で、装飾等は個性的で18世紀半ばの特徴を持つ。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
14. 3. 1	埋納銭及び埋納銭容器<※内容は以下のとおり>	市 指 定 有 形 文 化 財			珠洲焼の甕や木箱に納められて地中に埋められた宋銭や唐・明銭。容器や銭種から、埋納時期の多くは室町時代と推定されている。埋められた目的には諸説があるものの、中野は全国的に見ても、大量の埋納銭が確認されている地域である。
	埋納銭 (中野市立博物館)		約7万枚	中野市	
	埋納銭容器 1 (大字西条)		1 箇	個人	
	埋納銭容器 2 (大字岩船)		1 箇	個人	
	埋納銭容器 3 (中野市立博物館)		1 箇	中野市	
	埋納銭容器 4 (中野市立博物館)		1 箇	中野市	
14. 3. 1	中野町製糸場水車機械略図 (中野市立博物館)	市 指 定 有 形 文 化 財	1 幅	中野市	松川村（中野市松川）出身の画家、関長年の代表作といわれているもので、当時県下第1位の規模を誇った中野製糸場の様子が描かれている。中野絵画史の代表作であり、中野町の製糸工場や当時の人々の表情などを生き生きと描いたこの絵からは、当時の建物や道具、服装や髪形などを視覚的に理解することができるため、明治時代初期の中野の歴史を示す資料であると考えられる。
14. 3. 1	如法寺観音堂 (大字中野)	市 指 定 有 形 文 化 財	1 棟	如法寺	真言宗智山派の寺院である如法寺の建物。如法寺は天長 3 年（826年）に創立されたという伝承がある。寺院の堂宇はその後の兵火等により焼失、再建を繰り返したようである。この観音堂は、天保 7 年（1836年）に造営されたとの伝承がある。
14. 3. 1	如法寺弘法堂 (大字中野)	市 指 定 有 形 文 化 財	1 棟	如法寺	如法寺観音堂と同じく如法寺の建物である。建築様式から17世紀終わりの建立と推定され、如法寺の中でも古い御堂といえる。
14. 3. 1	高井大富神社のエノキ (大字大俣)	市 指 定 天 然 記 念 物	1 本	大俣区	落葉高木で、樹高18m、胸高幹囲3.39m。この樹種では、市内で最も太い木である。幹の途中から太い枝が3本鼎立し独特な樹形をしている。
15. 3. 31	大草稲荷 (大字江部)	市 指 定 有 形 文 化 財	1 基	西江部区	西江部境内にあり、高さ266cmの角柱型の石碑で、五穀の神稲荷社と中野陣屋代官大草太郎右馬政郷の神霊を合祀したものである。西江部村は寛保 2 年（1742年）の大洪水によって多くの田畑が荒地と化し、文化12年（1815年）、大草政郷が中野代官となり、村民の願いを聞き入れ、年貢を軽減したことを称え、その功績を後世に伝えるために建立した。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
15. 3. 31	山田松齋資料一括 （大字江部）	市 指 定 有 形 文 化 財	一式 243件 2311 点	中野市	江戸時代中期の儒学者「山田松齋」に関する資料で、亀田鵬斎や頼山陽らとの交友を示す文書や書簡、書画、典籍、自他著作出版本とその版木、七絃琴などが含まれている。紀行は、亀田鵬斎や頼山陽との交流を示す確実な証拠である。
16. 3. 31	綿貫家文書一括 （中野市立図書館）	市 指 定 有 形 文 化 財	一式 998点	個人	江戸時代後期の「郡中入用割合帳」、「御陣屋系譜・御詰衆名前」、「牢屋絵図」など中野代官どころの記録や、中野町に関する史料が含まれている。
16. 3. 31	盛隆寺のイチイ （大字間山）	市 指 定 天 然 記 念 物	1 本	盛隆寺	常緑高木で、胸高幹囲4.01mの大木である。
17. 1. 28	中野土人形（中野人形） （大字一本木）	市 指 定 無 形 文 化 財	1 名	奈良久雄 （保持者）	中野土人形は、江戸時代後期の文化・文政年間（1804年～1830年）に奈良栄吉が伏見人形の型を持ち帰り、人形職人から技術をもらったことが始まりとされており、伏見人形と同様、中野土人形のほとんどは、信仰・縁起物につながるものが多いという特徴がある。中野土人形を製作する技術は、江戸時代から現在まで奈良家に受け継がれている。
17. 1. 28	白井家文書一括 （中央二丁目）	市 指 定 有 形 文 化 財	一式 460点	個人	高井郡中野村の名主を務めた白井家の文書史料一括である。土地関係史料や年貢関係史料、村に関する基礎情報が記された帳面、触書や請書等、江戸時代の中野村の様子を知ることができる基本史料が多く含まれている。中野村や白井家の由緒に関わる史料も含まれる。
20. 8. 1	釜上地蔵 （大字桜沢）	市 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	1 基	桜沢区	総高105cm、尊高53cm、幅41cm、厚さ15cmの石造の地蔵尊で、像形は丸彫坐像。正確な造立年代、作者、趣意等は不明であるが、桜沢区の言い伝え等から、コロリ（コレラ）による犠牲者を葬った供養地蔵であることがうかがえる。釜上地蔵尊の縁日が毎年9月24日にあり、桜沢区の当番地区（全部で4地区）が1年ごとに交代で縁日を行っている。
20. 8. 1	北ムラのお地蔵さん （大字上今井）	市 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	1 基	個人	総高120cmの石造の地蔵尊で、丸彫の合掌形立像である。背面の銘文から寛保2年（1742年）の大洪水による犠牲者を弔うため、「袖山氏」という人物が立てたものであることがわかる。寛保2年の大洪水は千曲川流域では「戌の満水」と呼ばれ、多大な被害を各地にもたらした歴史的な大洪水であり、その被害の大きさは今に至るまで、各地に伝承や慰霊碑などで伝えられている。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
27. 8. 24	小林家文書一括 （大字小田中）	市 指 定 有 形 文 化 財	一式 946点	個人	幕府の直轄地であった中野市域が、江戸時代初期に年貢を江戸へ現金納していたことが記録されている史料などを中心に、代々名主を務めた小林家にまとまって保存されている。
29. 3. 1	尾張高梨家史料一括 （中野市立博物館）	市 指 定 有 形 文 化 財	一式 632点	個人	戦国時代から江戸時代にかけて、全国で多くの領主が領地を離れたが、その後も旧臣と連絡を取っていた記録が残されている場合がある。 高梨氏は、戦国時代に中野を領有していた国人領主（国衆）。その末裔のうちの一家は尾張藩に仕えて存続し、尾張高梨家と呼ばれるようになった。尾張高梨家は、その後も江戸時代を通じて、中野周辺の高梨氏旧臣との関わりを持ち続けていた。 尾張高梨家史料一括は、江戸時代前期に高梨氏旧臣の子孫畔上氏が高梨館跡を取得した際の記録と、中野を離れた尾張高梨家が江戸時代を通じて中野周辺の旧臣と交信を行っていたことを示す史料群。この史料群の特徴として、些細な新年の挨拶などの記録が残っていることと、尾張藩に仕えていた内容よりも中野の旧臣との交信の記録が多いことがあげられる。
29. 3. 1	憲徳学校扁額 （大字若宮）	市 指 定 有 形 文 化 財	1 点	若宮区	明治初期に大字若宮に存在した憲徳学校の扁額（縦66.5cm×横208.5cm×厚さ2cm、荻野省書）。中野市における明治初期の学校設立の証拠となる資料。
令和3. 1. 5	王日神社幕絵 （東町）	市 指 定 有 形 文 化 財	2 点	王日神社	王日神社に伝わる2枚の幕絵は画仙紙を貼り合わせた縦2.4m×横7.5mの紙に描かれている。絵については「舌切り雀」「鼠大根」を題材としており、使われている落款（紙印）により、明治2年（1869年）4月の児玉果亭による真筆であること、第17代宮司である伝田丈親との関連も確認されている。
5. 6. 30	小内八幡神社随神門	市 指 定 有 形 文 化 財	1 基	小内八幡神社	天保5年（1834年）の造立で、大工棟梁は戸川峯蔵（越後国三島郡出雲崎町）、大工は番場元兵衛（信濃国高井郡新保村）、杣は平左衛門（信濃国高井郡岩船村）である。虹梁の絵様彫刻を透彫のようにつける手法から越後系の大工の関与が考えられ、天保5年（1834年）の棟札が現在の随神門の造営を示していると判断できる。江戸時代末期の姿を今に伝える貴重な建築物である。

指定年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
5. 6. 30	小内八幡神社輪橋	市 指 定 有 形 文 化 財	1 基	小内八幡神社	寄進造営は飯山藩主松平遠江守忠親（のち忠俱）である。寛文5年（1665年）に再建され、普請奉行は山川二郎左衛門尉堅門・河藤彦六尉正平、大工は太田半之丞重芳である。輪橋の擬宝珠柱などの様式からみて、寛文5年（1665年）の棟札にある橋がそのまま残されていると考えられる。木造の輪橋は市内の神社では他に類例がなく、江戸時代前期の姿をそのまま今に伝える貴重な建築物である。

－ 登録文化財 －

1 国登録文化財

登録年月日	名称（所在地）	種別	員数	所有者等	概 要
平成28. 11. 29	旧山田家住宅奥座敷 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	江戸時代からの豪農である山田家の住宅。街道沿いに江戸時代後期から建築された土蔵群や長屋門が連なり、商屋の形式を有している。座敷には銘木類をはじめとした建築材が用いられている。
	旧山田家住宅新座敷 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	
	旧山田家住宅質蔵及び文庫蔵 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	
	旧山田家住宅裏門・ 台所味噌蔵及び事務所 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	
	旧山田家住宅隅蔵 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	
	旧山田家住宅六間蔵 及び二間蔵 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	
	旧山田家住宅酒売場 （大字江部）	登録有形 文 化 財	1 棟	中野市	
30. 11. 2	小崎家住宅土蔵 （大字栗林）	登録有形 文 化 財	1 棟	個人	千曲川東岸にある牧山集落の名主宅。家財等を収納した土蔵で、敷地後方に東面して建つ。土蔵造二階建、置屋根式の切妻造棧瓦葺で、正面中央に戸口を設けて下屋を通す。急勾配屋根など地域的な特色を備えるとともに伝統的な農家の屋敷構えを形成している。
	小崎家住宅長屋門 （大字栗林）	登録有形 文 化 財	1 棟	個人	街道に東面する敷地正面に建つ。切妻造棧瓦葺の平屋建で南寄りに門口を開き、外壁は大壁で軒裏まで塗込める。北室は西面、南室は門口内の北面に出入口を設ける。内部は床を板敷、根太天井として小屋裏を繭室とする。上層農家の屋敷構えの核をなす豪壮な表門。
令和元. 12. 5	旧片山家住宅主屋 （小内八幡神社社務所） （大字安源寺）	登録有形 文 化 財	1 棟	個人	中野市市街地西方の小内八幡神社内にあり、同社神主片山家の住宅として建てられた。和釘の使用から、明治時代前期の建築と推定される（昭和前期に増築）。建築当時、屋根は茅葺で、平面は南側下手を土間、上手を四間取の座敷とした。霊壇の間と呼ぶ潔斎の場を持つなど、農家住宅とは異なる社家住宅の様相を伝えている。

- 遺跡調査状況 -

年 度	調 査 遺 跡 名 (起 因 事 業)	所 在 地
昭和38	茶臼峰大久保古窯址	草 間
39	茶臼峰大久保古窯址	草 間
40	安源寺遺跡(分布調査)	安 源 寺
	栗林遺跡	栗 林
41	安源寺遺跡	安 源 寺
	姥懐遺跡(東山団地造成)	更 科
42	姥懐遺跡(古墳分布調査)	更 科
43	姥懐遺跡 (古墳分布調査)	更 科
	姥懐遺跡	更 科
43・44	袖山田墳状遺跡	七 瀬
44	新井大ロフ遺跡	新 井
	立ヶ花表山遺跡	立 花
	栗林遺跡(分布調査)	栗 林
45	茶臼峰古窯址	草 間
	栗林遺跡(分布調査)	栗 林
46	壁田宮下遺跡	壁 田
	小田中東田遺跡	小 田
50	草間工場団地造成地内窯跡緊急分布調査	草 間
	七瀬前山古墳	七 瀬
51	新井大ロフ遺跡 (分布調査)	新 井
	安源寺遺跡	安 源 寺
52	神宮寺遺跡 (緊急分布調査)	赤 岩
	栗林遺跡(緊急確認調査)	栗 林
	建応寺跡 (確認調査)	間 山
	安源寺遺跡 (緊急分布調査)	安 源 寺
53	宮前遺跡周辺緊急分布調査	田 上
	東池田古窯址群 (範囲確認調査)	立 花
	建応寺跡	間 山
54	岸梨遺跡 (緊急分布調査)	間 山
	栗林遺跡	栗 林
	建応寺跡	間 山
55	立ヶ花城館跡	立 花
	立ヶ花表遺跡	立 花
	上の山窯址	草 間
	栗林遺跡	栗 林
56	田上寺の前遺跡	田 上
	浜津ヶ池遺跡 (緊急分布調査)	栗 林
56	新野上東遺跡 (緊急分布調査)	新 野
	立ヶ花城跡等(送電線鉄塔建設事業)	立 花
	栗林遺跡	栗 林
57	栗林遺跡	栗 林
	田上寺の前遺跡(倭小学校改築工事)	栗 田
	建応寺跡	間 山
	市道立ヶ花16号線改良工事に伴う調査	立 花
	中電高丘変電所建設に伴う分布確認調査	草 間
58	姥ヶ沢遺跡	大 俣
	栗林遺跡	栗 林
	大久保古窯址 (確認調査)	草 間
	新野上東遺跡(日野小学校グランド造成)	新 野
	田上寺の前遺跡(倭小学校グランド造成)	田 上
	大俣宮反遺跡(試掘調査)	大 俣
59	間山遺跡(県道拡幅)	間 山
	七瀬遺跡	七 瀬
	中原窯址	草 間
60	大俣宮反遺跡発掘調査(堤防建設工事)	大 俣
	立ヶ花遺跡・桜沢4号古墳(鉄塔建設工事)	立 花・桜沢
	安源寺遺跡(住宅建設)	安 源 寺

年 度	調 査 遺 跡 名 (起 因 事 業)	所 在 地
61	田上寺の前遺跡(農村モデル事業)	田 上
	安源寺遺跡(宅地造成)	安 源 寺
	安源寺遺跡 (畑地かんがい事業)	安 源 寺
	七瀬 2、6 号古墳(住宅団地造成事業)	七 瀬
	田麦中畝 3、4、5 号古墳(住宅団地造成事業)	田 麦
62	高梨氏館跡(確認調査)	田 小 館
	七瀬 5 号古墳(住宅団地造成事業)	小 七 瀬
	田麦中畝 1、2 号古墳(住宅団地造成事業)	田 麦
	高梨氏館跡	小 館
63	栗林、浜津ヶ池遺跡(畑地かんがい事業)	栗 林
	七瀬 3、4 号古墳(住宅団地造成事業)	七 瀬
	高梨氏館跡	小 館
平成元	西条遺跡(区画整理事業)	西 条
	安源寺遺跡(防火貯水槽建設)	安 源 寺
	立ヶ花遺跡(市道改良事業)	立 ヶ 花
	西条遺跡・岩船氏館跡(区画整理事業)	西条・岩船
	安源寺遺跡(西部公民館建設)	安 源 寺
	立ヶ花表山古窯址(畑地かんがい事業)	立 ヶ 花
	立ヶ花遺跡(橋梁整備事業)	立 ヶ 花
	風巻遺跡・桜沢遺跡(暗きょ排水事業)	安源寺・桜沢
	草間城跡(住宅建設)	草 間
	高梨氏館跡(公園整備事業)	小 館
2	安源寺館跡(道路改良事業)	安 源 寺
	高梨氏館跡(公園整備事業)	小 館
	立ヶ花遺跡(橋梁建設事業)	立 ヶ 花
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
	桜沢遺跡(道路改良事業)	桜 沢
	新野遺跡(道路改良事業)	新 野
3	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	間山遺跡(道路改良事業)	間 山
	高梨氏館跡(公園整備事業)	小 館
	京塚古墳(高速関連採土事業)	草 間
	西山古墳(高速関連採土事業)	草 間
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
4	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	間山遺跡(道路改良事業)	間 山
	高梨氏館跡(公園整備事業)	小 館
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
	がまん淵遺跡(高速関連採土事業)	草 間
	沢田鍋土遺跡(道路改良事業)	立 ヶ 花
5	上の山遺跡(高速関連採土事業)	草 間
	がまん淵遺跡(高速関連採土事業)	草 間
	清水山窯址(高速関連採土事業)	立 ヶ 花
	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
6	沢田鍋土遺跡(市道高丘 9 号線新設工事)	立 ヶ 花
	安源寺遺跡(西部デイサービスセンター建設)	安 源 寺
	牛出城跡	立 ヶ 花
	栗林遺跡(道路改良事業)	栗 林
	高梨氏館跡 (公園整備事業)	小 館
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
7	安源寺遺跡(道路改良事業)	安 源 寺
	栗和田 3 号古墳	栗 和 田
	栗林遺跡(西部畑地総合開発事業)	栗 林
	西条・岩船遺跡群(区画整理事業)	西条・岩船
	牛出遺跡(千曲川築堤工事)	立 ヶ 花
8	栗林遺跡(公共下水道事業高丘終末処理場建設)	栗 林
	牛出遺跡(千曲川築堤工事)	立 ヶ 花
	西条・岩船遺跡群(宅地造成)	西条・岩船

年 度	調 査 遺 跡 名 (起 因 事 業)	所 在 地
9	上小田中遺跡(防火貯水槽建設) 牛出窯跡(道路改良事業) 牛出城跡(道路改良事業) 立ヶ花西原遺跡(店舗建設) 栗林遺跡(千曲川築堤工事) 高遠山古墳	小 田 中 立 ヶ 花 立 ヶ 花 立 ヶ 花 栗 林 新野・更科
10	安源寺城跡(上水道貯水槽建設) 西条・岩船遺跡群(道路整備事業) 上小田中遺跡(宅地造成) 高梨氏館跡(公園整備事業) 栗林遺跡(千曲川築堤工事)	安 源 寺 西条・岩船 小 田 中 小 館 栗 林
11	栗林遺跡(千曲川築堤工事) 高梨氏館跡(公園整備事業) 高遠山古墳	栗 林 小 館 新野・更科
12	栗林遺跡(千曲川築堤工事) 立ヶ花遺跡(道路改良事業)	栗 林 立 ヶ 花
14	新野遺跡(真引川改修工事) 安源寺遺跡(デイサービスセンター建設工事)	新 野 安 源 寺
15	東池田窯跡(道路改良工事) 安源寺遺跡(郵便局建設工事)	安 源 寺 安 源 寺
16	田上遺跡群(農道整備事業)	田 上
17	茶臼峯窯跡(道路改良工事) 柳沢遺跡(試掘調査) 内堀館跡(道路拡幅)	草 間 柳 沢 上 今 井
18	茶臼峯窯跡(道路改良工事)	草 間
19	大久保館跡(道路改良工事)	草 間
21	吉田宮脇遺跡(道路改良工事) 柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	吉 田 柳 沢
22	神宮寺下遺跡(道路改良工事) 新野遺跡(道路改良工事) 五里原遺跡・吉田宮脇遺跡(道路改良工事) 柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	赤 岩 新 野 吉 田 柳 沢
23	笠倉遺跡(千曲川築堤工事)	豊 津
24	笠倉遺跡(千曲川築堤工事) 風巻遺跡(北陸新幹線建設工事)	豊 津 安源寺・草間
25	笠倉遺跡(千曲川築堤工事に伴う記録保存調査) 柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	豊 津 柳 沢
26	柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査) 西条東屋敷遺跡(店舗建設)	柳 沢 西 条
27	柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	柳 沢
28	柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査) 琵琶島遺跡(道路改良工事)	柳 沢 豊 津
29	柳沢遺跡(国庫補助事業による学術調査)	柳 沢
30	下小田中遺跡(宅地造成) 片塩遺跡(道路改良工事)	小 田 中 片 塩
平成31 / 令和元	西条・岩船遺跡群(国庫補助事業による試掘確認調査) 柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	西 条 柳 沢
2	中野県庁跡(中野陣屋跡)(国庫補助事業による試掘確認調査) 柳沢遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	中 野 柳 沢
3	南大原遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	上 今 井
4	如法寺東(鴨ヶ嶽山麓)(国庫補助事業による試掘確認調査) 岩船遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査) 上小田中遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	中 野 岩 船 小 田 中
5	南大原遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査) 南大原遺跡(国庫補助事業による試掘確認調査)	上 今 井 上 今 井

6 公民館

公 民 館

－ 令和 6 年度運営方針 －

1 中野市公民館の方向について

中野市の公民館は、県内の公民館とともに戦後いち早く先駆的な活動を展開し、日本の社会教育、生涯学習の歩みの中で、地域に根を張り、暮らしに溶け込んだ公民館活動を行ってきた。市内各地の地域づくりや、文化の伝承・創造、環境保全、地域に根ざした経済活動の活性化、介護、福祉、男女共同参画等の地域課題解決のため、そして市民の学びのニーズに応じていくなど公民館の活動は重要である。そのためにも市内各公民館が連携し合い、特性を発揮しながら運営の推進を図っていく。

2 中野市公民館運営方針について

(1) 目標

- ①地域に開かれた公民館を目指し、課題を求め・つどい・まなび合い・絆を結び・文化を創造する。
- ②中野市各公民館の連携と独自性の発揮
(4 公民館と 73 分館は相互補完の関係)

(2) 基本方針

- ①特色ある文化資源の発見と再生・創造
- ②教育・福祉・観光などの分野との連携
- ③子どもたちの文化芸術活動や体験活動の推進と情報発信
- ④人材の育成
- ⑤公民館と分館活動の活性化

(3) 力を入れていきたいこと

- ①市民ニーズに応えられる講座などの開催
 - ア 文化教養講演会
 - イ 地域学習講座
 - ウ 文化教養講座（シニア大学、家庭教育学級等）
 - エ 生きがいづくり講座
 - オ 教育(子ども育成)講座等
- ②中野市二十歳を祝う会
- ③分館活動活性化と分館報発行等の支援
- ④公民館活動の向上を目指す研修
- ⑤社会教育関係団体の育成及び活動の支援

3 各公民館の主な事業

(1) 中央公民館の主な事業

①公民館活動を推進するために必要な公民館全体にかかわる事務・事業の推進

- | | |
|------------------------|--------------|
| ア 公民館運営審議会などの事務局 | イ 中野市二十歳を祝う会 |
| ウ 文化芸術協会総合文化祭(芸能祭・文化展) | |
| エ 利用団体発表会、作品展 | オ 市民書道展 |
| カ 公民館報「文化なかの」の発行 | キ 国際交流事業の支援 |

②分館との連携調整

- | | |
|--------------|------------|
| ア 非常勤主事会 | イ 分館長主事研修会 |
| ウ 分館活動交付金 | エ 分館報コンクール |
| オ 分館講座 などの開催 | |

③市民のニーズに応えられる講座や学級の開設

- | | |
|-------------|---------------|
| ア 地域学習講座 | イ 文化教養講座 |
| ウ 生きがいつくり講座 | エ 教育(子ども育成)講座 |

(2) 北部公民館の主な事業

①北部地域の問題や歴史・文化をテーマとした学習活動の推進

- | | |
|--------------------|---------------|
| ア みんないきいき！北部生きがい大学 | イ 生きがいつくり講座 |
| ウ 公民館開放事業 | エ 子ども教室 などの開催 |

②地域文化活動等への支援

- ア 文化祭の開催

(3) 西部公民館の主な事業

①「いつでも誰でもを基本として子どもからシニアまで、気軽に寄って学習できる、行ってみたい公民館」を推進

- | | |
|-----------|--------------|
| ア 生き・いき教室 | イ 生きがいつくり講座 |
| ウ 子ども教室 | エ 家庭教育学級 |
| オ 地域づくり講座 | カ 教養講座 などの開催 |

② 地域文化活動等への支援

- | | |
|-------------|---------------|
| ア 文化祭の開催 | イ 分館対抗球技大会の開催 |
| ウ 花のまちづくり事業 | |

(4) 豊田公民館の主な事業

①市民と生きがい、市民と市民をつなぐ豊田地域のコーディネーターとしての公民館の実現

- ア サークル等の運営や自主事業に関する相談及び協力、情報の提供

②生きがいつくりや社会参加のきっかけとなる講座などの開設

- | | |
|-------------|----------------|
| ア 高齢者学級 | イ チャレンジ子ども教室 |
| ウ 地域伝統講座 | エ 生きがいつくり・教養講座 |
| オ 講演会 などの開催 | |

③地域文化活動への支援

- | | |
|--------|----------|
| ア 球技大会 | イ 文化祭の開催 |
|--------|----------|

－ 公民館及び分館 －

施設名	住 所	構 造	電 話	F A X
中央公民館	三好町一丁目4-27	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 地上3階	0269-22-2691	0269-26-2342
北部公民館	赤岩1447	鉄骨被覆耐火造 地上2階	0269-26-0677	0269-26-2211
西部公民館 (西部文化センター)	安源寺666-1	鉄骨造一部 地上2階	0269-23-1024	0269-38-1524
豊田公民館 (豊田文化センター)	豊津2509	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造 地上2階	0269-38-2922	0269-38-3499
豊田公民館 永田地区館	永江3751-1	鉄骨造 地上1階	0269-38-2501	0269-38-3096

－ 各地区の分館名及び分館数 －

地 区	数	分 館 名
中 野	12	中町、西町、東町、松川、東松川、普代、栗和田 一本木、西条、上小田中、下小田中、東吉田
日 野	5	間山、新野、高遠、更科、東山
延 徳	6	桜沢、大熊、北大熊、篠井、新保、小沼
平 野	8	東江部、西江部、岩船、吉田、片塩、七瀬、泉、長嶺
高 丘	7	安源寺、栗林、牛出、立ヶ花、草間、日和、大俣
長 丘	4	田麦、厚貝、壁田、古牧
平 岡	9	新井、若宮、竹原、金井、南間長瀬、北間長瀬 東笠原、西笠原、長元坊
科 野	3	赤岩、越、深沢
倭	5	柳沢、田上、岩井、岩井東、牧ノ入
豊 田	14	上今井、替佐、笠倉、碓、奥手山、美沢、穴田、毛野川 南永江、北永江、西組、三俣、赤坂、豊田深沢
計	73	

－ 各施設の面積と定員 －

1 中央公民館

(R6.4.1現在)

階	室 名	面積（㎡）	定員（人）	階	室 名	面積（㎡）	定員（人）	
一階	101 体 育 室	101.87	35	二階	201 会 議 室	101.78	40	
	102 講 習 室	42.47	17		202 会 議 室	32.55	15	
	103 会 議 室	39.30	24		203 音 楽 室	43.40	20	
	104 音 楽 室	70.92	50		204 和 室	44.64	25	
	105 視 聴 覚 室	35.99	10		205 教 室	78.60	50	
	106 会 議 室	40.75	24		206 料理実習室	70.92	40	
	107 和 室	23.61	10		207 会 議 室	41.83	24	
	108 料理実習室	50.77	24		208 和 室	51.44	60	
	109 図 書 室	44.40	16		209 和 室	50.78	60	
	110 講 習 室	42.93	16		210 体 育 室	154.09	100	
				三階	301 講 堂	381.60	300	
					302 会 議 室	39.99	24	
					303 和 室	47.57	24	

2 北部公民館

階	室 名	面積(㎡)	定員(人)	階	室 名	面積(㎡)	定員(人)
一 階	図 書 室	70.75	24	二 階	研 修 室 1	64.89	50
	会 議 室 1	53.08	35		研 修 室 2	41.58	35
	会 議 室 2	54.92	35		研 修 室 3	42.66	40
	視聴覚教室	72.98	50		料 理 教 室	51.15	24
					講 堂	498.00	300

3 西部文化センター・西部公民館

階	室 名	面積(㎡)	定員(人)	階	室 名	面積(㎡)	定員(人)
一階	多目的ホール	465.22	300	二階	料 理 教 室	68.98	25
	視 聴 覚 室	51.73	25		研 修 室 1	43.98	50
	会 議 室 1	54.00	35		研 修 室 2	33.66	40
	会 議 室 2	45.00	30		研 修 室 3	40.39	50
	図 書 室	65.45	24		教 養 室	23.24	10

4 豊田文化センター・豊田公民館

階	室 名	面積(㎡)	定員(人)	階	室 名	面積(㎡)	定員(人)
一階	多目的ホール	433.90	507	二階	会議室1.2.3	146.70	80
	楽 屋 1	19.40	-		図 書 室	110.00	36
	楽 屋 2	19.40	-		図書室(書庫)	40.00	-
	大 広 間	125.20	120				
	101 会議室	65.45	15				

5 豊田公民館永田地区館の施設面積

会議室 66.00㎡ (建物全体 560.57㎡)

－ 事業計画 学級・講座等の開催 －

中央公民館

講座・学級名		説 明
地域学習講座		中野市を中心とした地域の中から学習課題を掘り起こし学び合っていく。
文化教養講座		シニア世代の社会参加や生涯学習及び子育て世代の家庭教育に関わる各種講座を立ち上げ交流を図りながら学び合っていく。
生きがい講座づくり講座		家庭、社会生活をより豊かに営むことを願い、くらしの趣味的な内容も含めて多様に講座を立ち上げ学び合っていく。
教育(子ども育成)講座		子ども達の自ら学ぶ力を引き出すために各種講座を立ち上げる。また、親子で一緒に学べる体験講座を立ち上げ学び合っていく。
文化祭		地域で活動している文化芸術芸能のグループや当館利用団体の学習成果を発表する場を提供するとともに、文化芸術の振興を図る。
主幹事業	中野市二十歳を祝う会	生涯学習のまちづくり推進のため、公民館が主幹で学習活動等を実施する。
	公民館ギャラリー	
	文化なかの発行	
	分館報コンクール	
	分館長・主事研修会	
支援事業	分館講座	文化学習活動推進に関わり、分館・団体へ講師紹介の支援を行う。
	日本語教室	
	国際交流事業	
	分館報づくり講習会	

北部公民館

講座・学級名		説 明
みんないきいき！北部生きがい大学		中高年世代の市民を対象とした生涯学習推進、生きがいづくり及び交流の促進を図る。
生きがいづくり講座		市民へ多種多様な学習機会を提供し、生涯学習及び文化芸術活動の推進を図る。
子ども教室		児童を対象とした様々な体験学習を通して、児童の自主性、協調性及び創造性を育む。
公民館開放事業		子どもの学習の場として、公民館を開放する。
文化祭		市民の文化芸術活動を発表する機会を提供し、地域文化活動の活性化を図る。

西部公民館

講座・学級名	説 明
生き・いき教室	子どもから大人まで年齢問わず、生きがいつくりのための講座を開設する。
家庭教育学級	乳幼児を持つ親を対象に、正しい理解と、豊かな人間性を育む講座を開設する。
子ども教室	子どもたちの新たな気づきや発見等を培う講座を開設する。
地域づくり講座	地域の文化等に親しむ講座を開設する。
生きがいつくり講座	市民の多様な学習要望に対応するため、一般教養、生活学習講座を開設する。
教養講座	韓国語講座・野菜づくりなど趣味や生活に係る講座を開設する。
公民館開放事業	子どもの学習の場として、公民館を開放する。
文化祭	地域の活性化及び文化活動振興のために、文化祭、芸能発表等を行う。

豊田公民館

講座・学級名	説 明
高齢者学級	高齢者の豊かな健康づくりを図るため、開設する。
生きがいつくり・教養講座	豊かなライフワークのきっかけづくりのため、広く趣味・生活に係る講座を開設する。
地域伝統講座	伝統行事「ものづくり」の制作を体験する。
チャレンジ子ども教室	子どもの新たな発見や学習の機会となる講座を開設する。
文化祭	市民の文化芸術活動を発表する場を提供し、地域文化活動の活性化を図る。
講演会	地域住民が学習し、地域の問題提起や解決のヒントにつながるような講演会を開催する。

－ 沿 革 －

中野市中央公民館の前身である下高井郡中野町公民館は、昭和 21 年 11 月 3 日に創立され、県下でも早期に活動をはじめた公民館で、翌年の昭和 22 年 9 月には県知事表彰を、翌昭和 23 年 11 月には文部大臣表彰をうけた伝統ある公民館である。昭和 29 年、町村合併による中野市誕生に際して 1 町 8 か村の公民館を合併して中野市公民館を設置し、中野町公民館の建物（大字中野 1862）をあて、旧村の公民館を支館として、各支所内(旧役場)に設置した。

昭和 37 年 4 月には、市役所の支所廃止にともない支館制度を廃止し、昭和 39 年 4 月にはすでに条例上分離されていた図書館を独立させた。同年 5 月に、旧中野市役所庁舎に移転して公民館活動を広げ、昭和 49 年 11 月 1 日には通算 2 度目の文部大臣表彰の栄に輝いた。

さらに昭和 50 年度から 2 か年かけて中野市三好町一丁目 4－27 に現在の公民館を新たに建設し、昭和 51 年 11 月 1 日に移転し中野市中央公民館と改称した。昭和 56 年 7 月からは、併設の中野市勤労青少年ホームと、さらに、昭和 61 年 4 月から中野市働く婦人の家と職員を併任させ有機的な運用を図ってきた。

また、地域の公民館活動を振興させるために、中学校区に 1 館の地区公民館を建設する構想に基づき昭和 62 年 4 月 1 日に北部公民館を、さらに平成 3 年 4 月 1 日に西部地区文化センター(西部公民館)をそれぞれ開館した。

平成 17 年 4 月 1 日に中野市・豊田村合併、新「中野市」の発足に伴い、豊田公民館及び豊田公民館永田地区館が加わり、新「中野市」4 中学校区すべてに地区公民館が設置されることとなった。また西部地区文化センターを西部文化センターに、豊田村民会館を豊田文化センターに名称変更した。

平成 30 年 3 月 31 日に勤労青少年ホーム及び働く婦人の家が廃止され、4 月 1 日から 2 館の施設が中央公民館に統合された。



中央公民館



北部公民館



西部文化センター(西部公民館)



豊田文化センター(豊田公民館)

7 図書館

図 書 館

－ 事業計画 －

- 1 図書資料の収集、整理、保存、貸出業務・レファレンスサービスの実施
- 2 魅力ある図書館づくりの推進
 - (1) こどものとしょかんまつり
 - (2) 親子ふれあいセミナー（アニメ映画会等の開催）
 - (3) 創作教室
 - (4) 図書館まつり
 - (5) 文学講座
 - (6) としょかんプチ☆キネマ
 - (7) データベース（国立国会図書館デジタルコレクション、信濃毎日新聞）の利用促進
 - (8) デジとしょ信州（市町村と県による協働電子図書館）の利用促進
- 3 ブックスタート事業の推進
 - (1) 乳児 7 ヶ月児健診時における絵本 2 冊のプレゼント
 - (2) 幼児 3 才児健診時における絵本 1 冊のプレゼント
 - (3) 乳幼児おはなし会の実施
 - (4) 0 ～ 2 歳向け絵本の紹介コーナーの設置
 - (5) 保育園等絵本の読み聞かせ出前事業
- 4 広報活動
 - (1) 図書館だより、新刊情報の発行
 - (2) 図書館ホームページの更新と運営
- 5 その他
 - (1) 幼・保育園、学校との連携
職場体験実施（中学校・高等学校）、図書館見学（幼・保育園、小学校）、
中野・下高井図書館協会（学校図書館）との情報交換、総合的学習支援
 - (2) 図書館利用登録団体の活動支援
 - (3) 図書館ミニギャラリーの活用
市民の「趣味の会」の作品展示を行う
 - (4) 障がい者ライブラリー事業の推進
 - (5) 放課後児童クラブ等への配本事業
 - (6) 市立図書館リニューアル工事
 - (7) 市立図書館照明 LED 化工事
 - (8) パラペット等シーリング打ち替え工事

－ 蔵書数 －

(中野市立図書館全館)

令和6年3月31日現在

区 分	蔵書数(冊)	区 分	蔵書数(冊)	区 分	蔵書数(冊)
0 総 記	6,185	7 芸 術	16,454	0 押鐘文庫	1,300
1 哲学、宗教	9,630	8 言 語	3,181	K 加賀文庫	5,952
2 歴史、地理	14,947	9 文 学	29,146	T 点字図書	789
3 社会科学	29,268	F 日本の小説	31,506	NA 中山文庫	789
4 自然科学	14,092	B 文 庫	9,030		
5 技術、工学、工業	14,678	L 大活字本	2,356		
6 産 業	7,542	N 郷土資料	15,296		
		J 児 童 書	72,228	合 計	284,369

館 名	蔵書数 (冊)
本 館	240,588
北部分館	8,959
西部分館	8,058
豊田分館	26,764
合 計	284,369



市立図書館

－ 視聴覚資料 －

令和6年3月31日現在

資 料 名	所 有 数
ビデオテープ	852
C D	1,788
DVD	513
L D	41
カセットテープ	412
A V その他	185
紙芝居	1,918
かるた	17
パネルシアター	68
合 計	5,794

－ 図書館利用登録団体の活動支援 －

地域の読書活動を推進する図書館利用登録団体の活動を支援

【登録団体】(五十音順・令和6年4月1日現在)

- ・おはなし♡びっくりばこ
- ・「くずし字の手紙を読む本」読書会
- ・新おはなし塾
- ・中野子どもの本研究会
- ・中野点字友の会
- ・人形劇サークル「^{めいむ}明夢」
- ・民話を語る会わらべ
- ・朗読の会ほおずき
- ・朗読ボランティアの会せせらぎ

－ 施設の概要 －

令和6年4月1日現在

施設名 (所在地)	構 造	延床面積	開 館 日 開館時間	休 館 日	電話番号 FAX 番号
中野市立図書館 (所在地) 西条 1000	鉄筋コンク リート造 一部地上 2 階	2,699.64 m ² (敷地面積) 9,171.11 m ²	火～金曜日 9 時～19 時 土・日・祝日 9 時～17 時	毎週月曜日(祝 日を除く)、 図書資料整理日 (毎月最終金曜 日)、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	TEL 0269-26-5841 FAX 0269-23-2885
北部分館 (所在地) 赤岩 1447 北部公民館内	鉄骨 被覆耐火造 一部地上 2 階	70.75 m ² (1階部分)	水曜日 13 時～17 時 土曜日 9 時～12 時	毎週水及び土曜 以外の曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	TEL 0269-26-0677 FAX 0269-26-2211
西部分館 (所在地) 安源寺 666-1 西部文化 センター内	鉄骨造 一部地上 2 階	65.45 m ² (1階部分)	水曜日 13 時～17 時 土曜日 9 時～17 時	毎週水及び土曜 以外の曜日、 国民の祝日、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	TEL 0269-23-1024 FAX 0269-38-1524
豊田分館 (所在地) 豊津 2509 豊田文化 センター内	鉄骨・鉄筋コ ンクリート造 地上 2 階	110.00 m ² (2階部分)	月～木曜日 9 時～18 時 土・日・祝日 9 時～17 時	毎週金曜日(祝 日を除く)、 12/29～1/3、 蔵書整理期間	TEL 0269-38-3079 FAX 0269-38-3499

8 博物館

博 物 館

－ 所 在 地 － 中野市大字片塩 1221

－ 施設の概要 －

- (1) 敷地面積 8,192 m²
- (2) 建築面積 1,893.76 m²
- (3) 延床面積 2,007.87 m²
- (4) 建設年度 平成2年度 (H3.3.15)
- (5) 建物構造 鉄筋コンクリート造 地上2階
- (6) 開 館 平成21年4月1日 (展示室は5月1日)



中野市立博物館

- (7) 設置目的 北信濃ふるさとの森文化公園創造館（平成3年開館）を前身とし、中野市歴史民俗資料館と統合して開設した。
- (8) 開館時間 3/1～11月末日 午前9時～午後5時
12/1～2月末日 午前10時～午後4時
- (9) プラネタリウム投影日
毎週土曜日・日曜日、祝日、団体投影(平日のみ)
- (10) 休 館 毎週火曜（祝日は開館）、年末年始（12/29～1/3）
- (11) 観 覧 料 常設展示室 一般300円（240円）・高校生以下150円（120円）・未就学児無料
プラネタリウム 一般600円（480円）・高校生以下300円（240円）・未就学児無料
共通券 一般720円 高校生以下360円
() 内は団体料金（20名以上）

－ 講座等の実施状況 －

(1) 学芸員と学ぶ講座 (令和6年度)

①古文書にみる江戸時代の中野 [講師：大滝学芸員]

(月1回 第3水曜日)

開催日	4/17	5/15	6/19	7/17	8/21	9/18
-----	------	------	------	------	------	------

②考古資料で読み解く中野の古代史 [講師：柳生学芸員]

(月1回 第3金曜日)

開催日	4/19	5/17	6/21	7/19	8/23	9/20
-----	------	------	------	------	------	------

(2) みんなで研究コース (令和6年度)

①身近な植物から考える中野の自然 [講師：清水照雄] [担当：水橋学芸員]

(月1回 第4土曜日)

開催日	4/27	5/25	6/22	7/27	8/24	9/23
-----	------	------	------	------	------	------

②中野市の野鳥を科学する [講師：本村学芸員] [担当：舘林館長]

(月1回 第3土曜日)

開催日	4/21	5/19	6/16	7/21	8/18	9/15
-----	------	------	------	------	------	------

(3) キッズアカデミー講座 (令和6年度)

月	日	曜日	講座名 / 担当
6	15	土	こどもパソコン IchigoJam+plus プログラム扇風機をつくろう 本体/関
7	7	土	つくって焼いてドッキ土器☆土器づくり/水橋
7	20	土	こどもパソコン IchigoJam+plus プログラム扇風機をつくろう 扇風機/関
8	10～12	土日月	目指そう未来のロボコン戦士 ロボット入門/大滝
8	17	日	つくって焼いてドッキ土器☆野焼き/水橋
計			キッズアカデミー 4回

(4) 博物館企画展 (令和6年6月～令和6年9月実施)

春季企画展「明治初期の村絵図～150年前の信州中野Ⅱ～」

令和6年6月1日～7月15日[常設展示室]

(5) 博物館講演会

「銀河鉄道で出発！一天の川銀河を探検しよう！」

講師：信州大学 全学教育センター教授 三澤 透 氏

令和6年8月11日 プラネタリウム室

(6) 星空観望会

①「春のほしぞらをみよう！」 講師：信州中野天文同好会 令和6年5月11日

②「夏のほしぞらをみよう！」 講師：信州中野天文同好会 令和6年8月11日

(7) プラネタリウム投影番組 (令和6年4月6日～令和7年3月30日投影)

- ① 『名探偵コナン灼熱の銀河鉄道』
- ② 『ヤドカリくん、まんげつのひみつきち』
- ③ 『アステリアと星の道しるべ』
- ④ 『ヤドカリくん、ほしをみに』
- ⑤ 『見えない宇宙に挑む』
- ⑥ 『太陽 私たちの母なる星』
- ⑦ 『宇宙の旅』

発行：中野市教育委員会

編集：中野市教育委員会事務局 学校教育課
〒383-8614

長野県中野市三好町一丁目3番19号

電話 0269-22-2111 FAX 0269-22-5901

<http://www.city.nakano.nagano.jp/>